



最愛の彼女が
催○術研究の
モルモットに
されました！

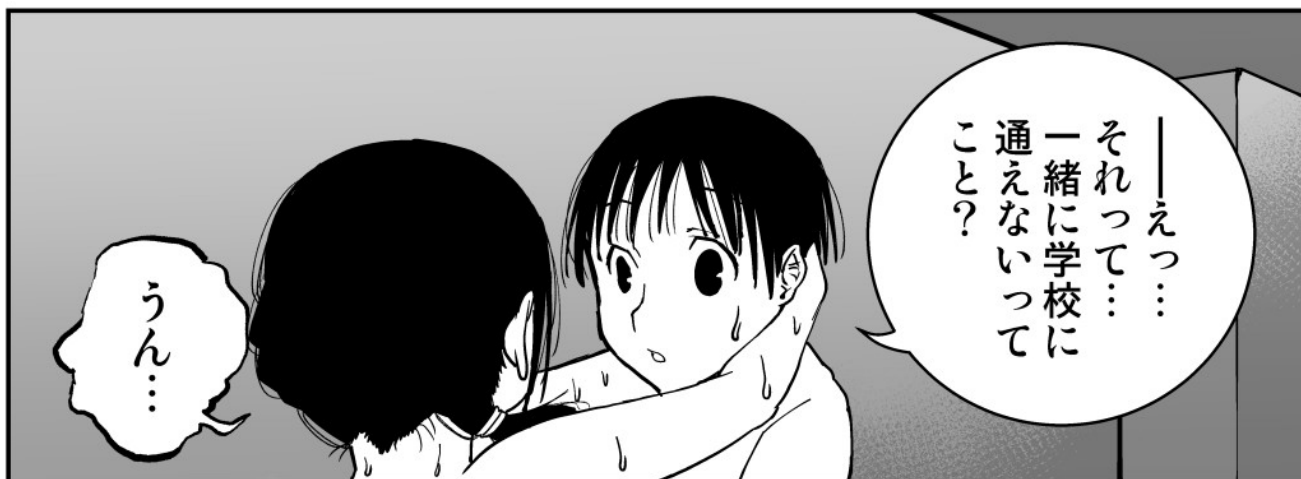


A black and white manga-style illustration of a sign for a "合格者発表表" (Qualified Person Announcement Table). The sign is tilted and shows a grid of numbers. The numbers are arranged in three columns and three rows. The first column contains 03, 05, and 07. The second column contains 16, 18, and 24. The third column contains 58, 61, and 63.

合格者発表表		
03	16	58
05	18	61
07	24	63







そんなの
絶対イヤだ!!

…ゴメン…

あみちゃんか
謝らないで!!

なんとかして
みせるから!!

絶対一緒に
学校に通おう!!

米

…栗田君…

本当に私の事
好きでいて
くれるんだ…

…なにか
方法は—

—そうだ!!
…たしか
ネット広告で

—あった!!

見て!!

カップル限定!! 治験モニター 募集!!

これ
やろう!!



当研究所で現在
最も力を入れて
研究を行っているのが
催●術を使用し
いわゆる「**快楽堕ち**」状態へ
短時間で導く
「**SEX暗示**」です。

当研究所員である
「SEXスペシャリスト」
の男性から
女性の方に
施術を一时间
受けていただき

終了後
「また研究員と
SEXしたいか」
をお聞きします

その際
「もうしなくてよい」
という趣旨の
ご返答をいただい
れば

一千万円を
差し上げます





……
やっぱり
怖いよ……

私はコツコツ
バイトした
方がいいと
思う……

そんな事してたら
進学費は貯まった
としても卒業旅行に
行けないじゃん!!

大丈夫♪

催●術や快樂墮ちなんて
マンガみたいな事
できるわけないって!!

—それに……



どう?
このマッハ
ピストン!!

気持ちいい
でしょ?

ちよつ……!
栗田君!?

あみちゃん
僕の激テクを
いつも
味わってる
から

その
「自称SEX
スペシャリスト」
のテクなんて

快樂墮ち
どころか
逆に味気なく
感じちゃうん
じゃないww



……栗田君……
自分に自信がある
のはいいけど

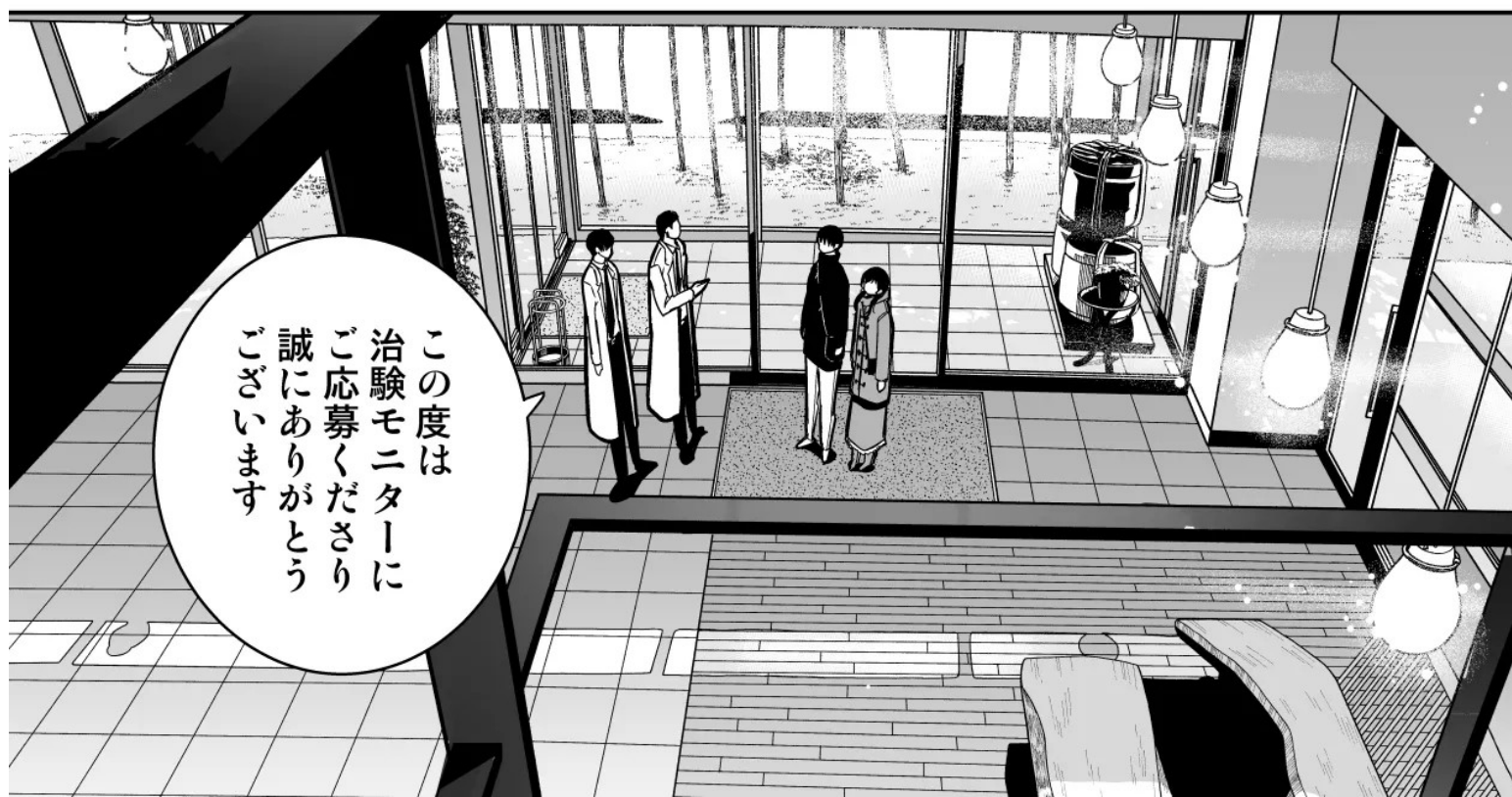
ありすぎて
ちよつと物事を
甘く考えてる
ところがあるから
心配だよ……

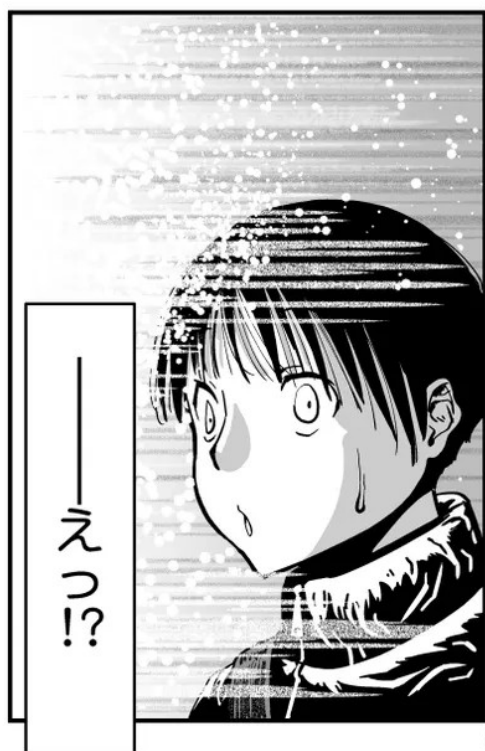


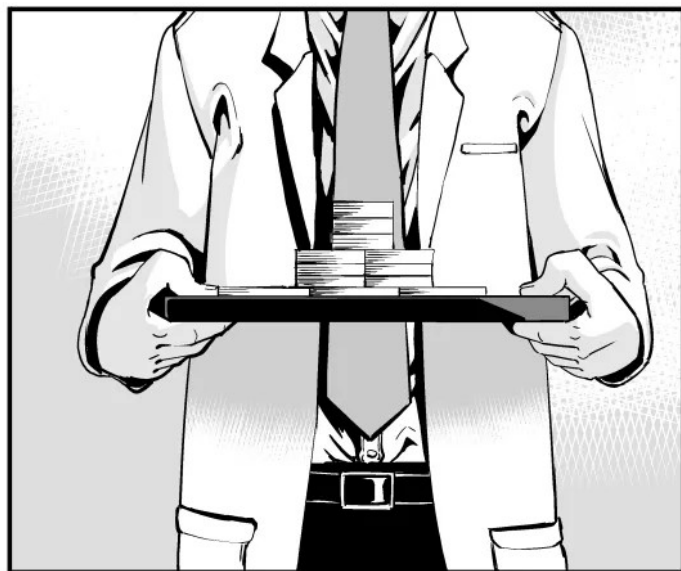
治験前に詳細を
ご説明させていただき
ご納得いただけない
場合は
キャンセルOK!!

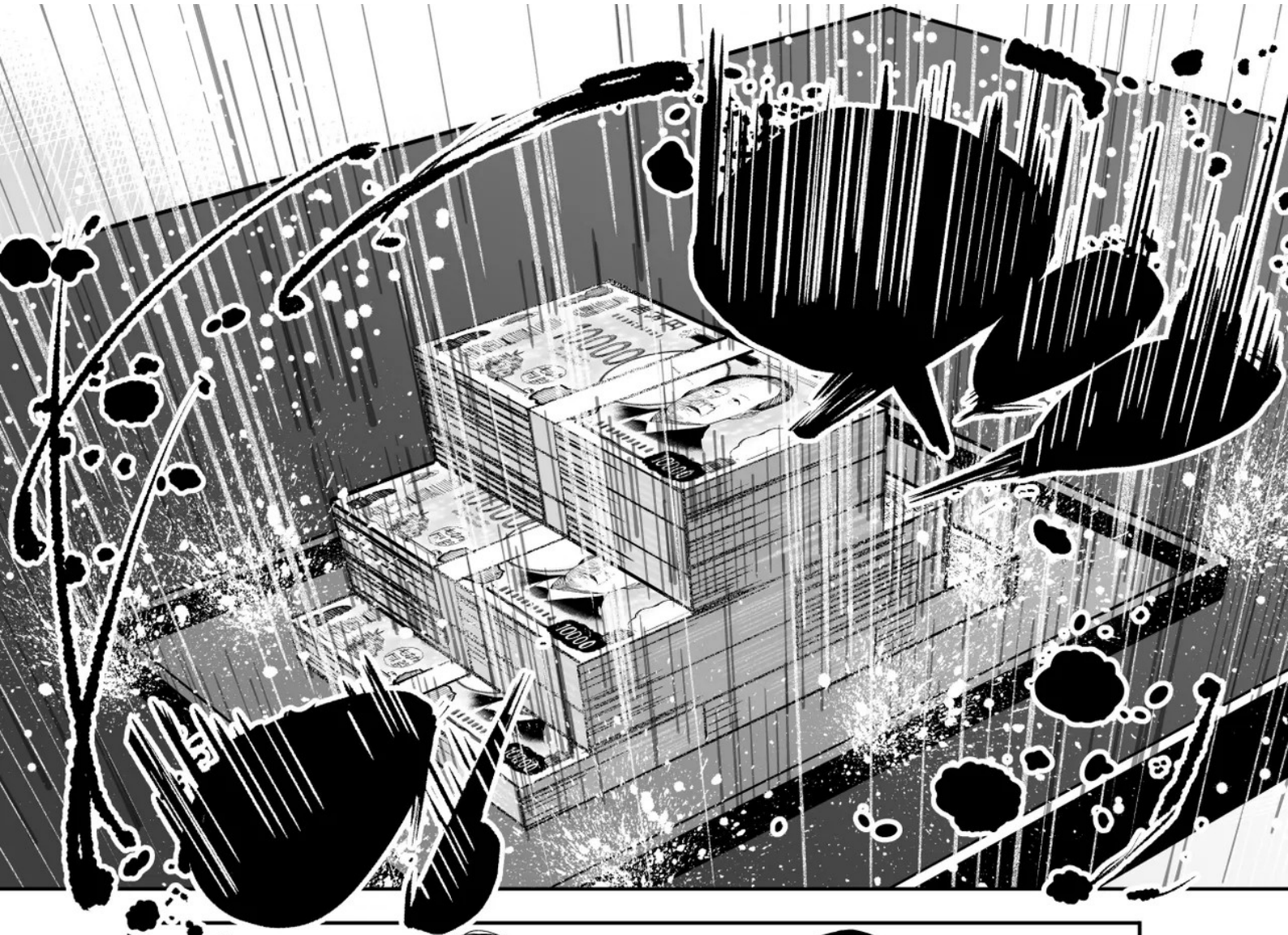
それに
「話を聞いて
イヤなら
キャンセル
OK」
ってあるし
話だけでも
聞きに行っ
てみようよ!!

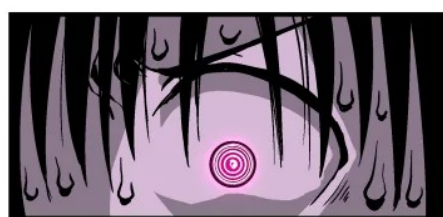


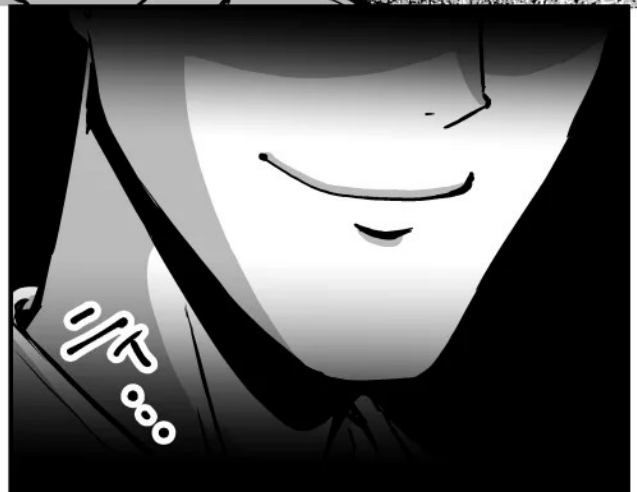
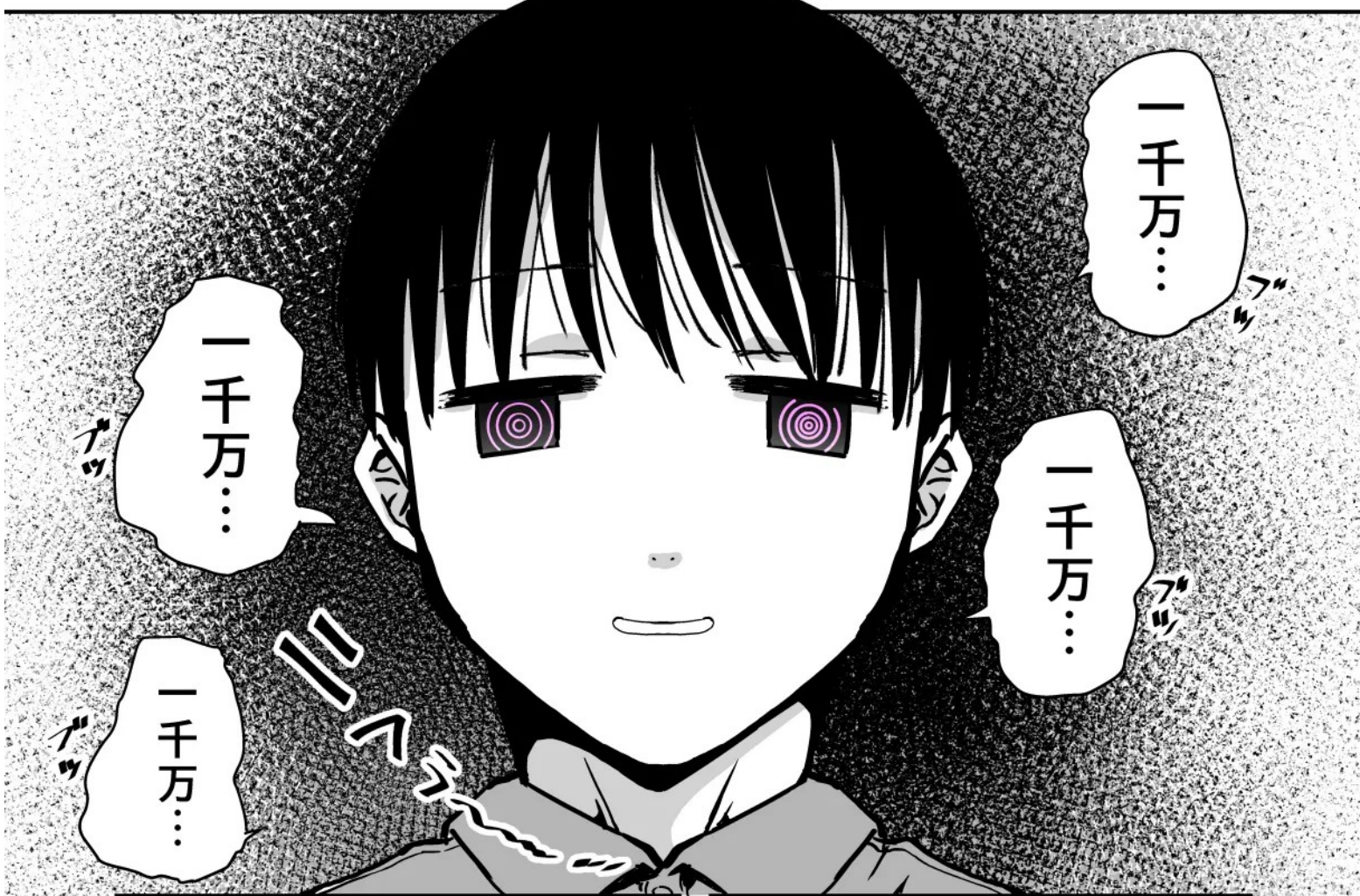
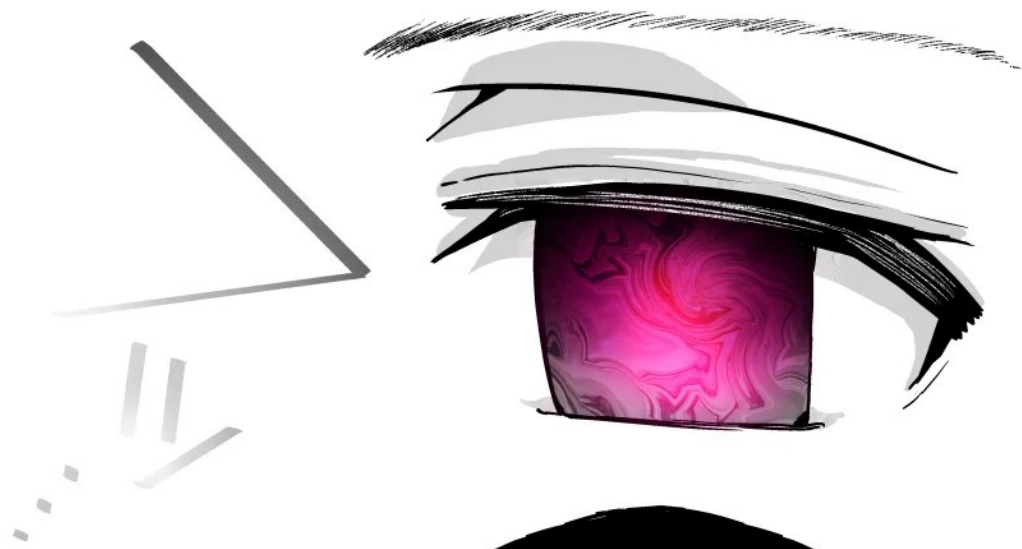




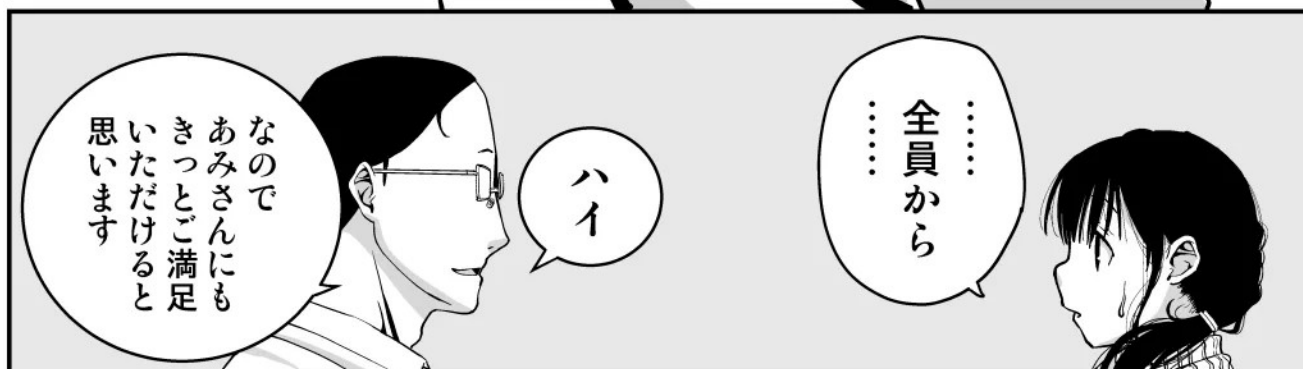














お二人もこの治験に
応募なさった
という事は
何か差し迫った
事情があり
なのでしよう…

そういった状況下では
平時の何倍もの
重圧やストレスを
感じるものです

あみさんも
そうなのでは
ありませんか？

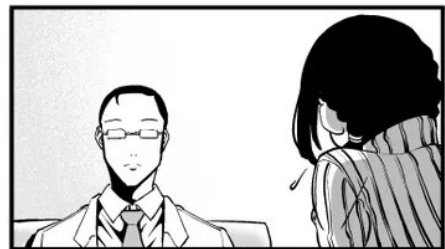
…確かに…

『入学試験に合格するため
いっぱい勉強しなきゃ
いけないのに
進学費用を貯めるために
バイトしなきゃいけない』

っていう状況に
どうしていいか
わからなくて
不安で不安で
夜も眠れなかった…

現在ストレスや重圧を
感じていらつしやるの
でしたら小松の施術を
受ける事で全て解放され

日々の生活が軽やかで
幸福感にあふれたもの
となりますよ？





：確かに
栗田君がノリ気
なんだったら

あとは私さえ
施術後『NO』と答えれば
一千万円がもらえて
栗田君と同じ学校に
通える…

二人にとって
それがきつと
一番幸せな未来…

現代社会で生きる
女性たちは日々

多くのストレスに
晒されており
精神を病む方も
少なくありません

当研究所は

『そんな方々のお役に
少しでも立ちたい』

という
社会的理念で
この研究を進めて
おります

どうかご協力
いただけません
でしょうか？



『社会的理念』か…

…被験者募集のサイトに
『快樂墮ち』
とか書いてあったから
話を聞く前は
もっと胡散臭い
と思っていただけ…

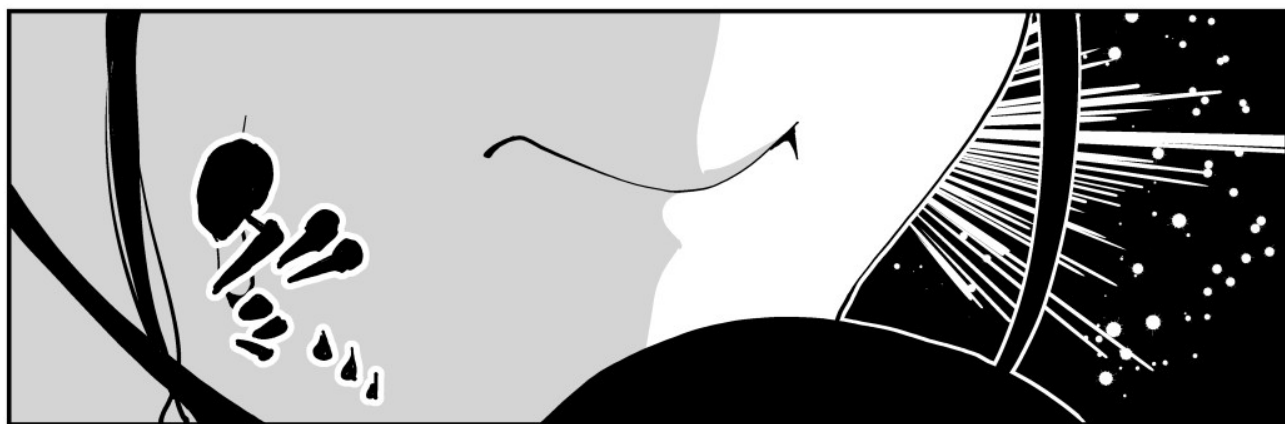
所長さんの説明も
丁寧だし
思っていたより
ずっとちゃんと
していそう…

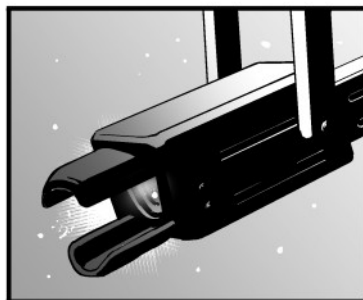
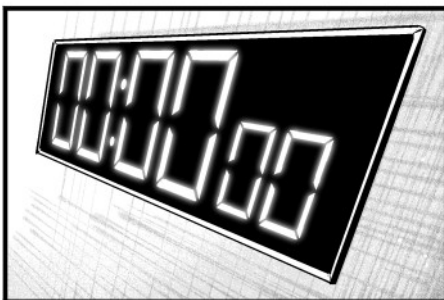
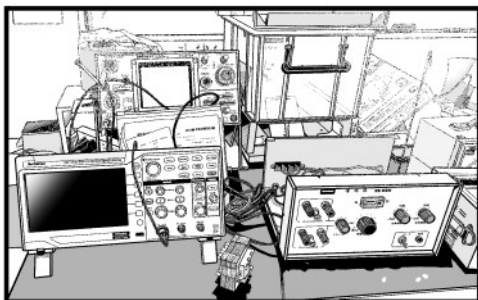
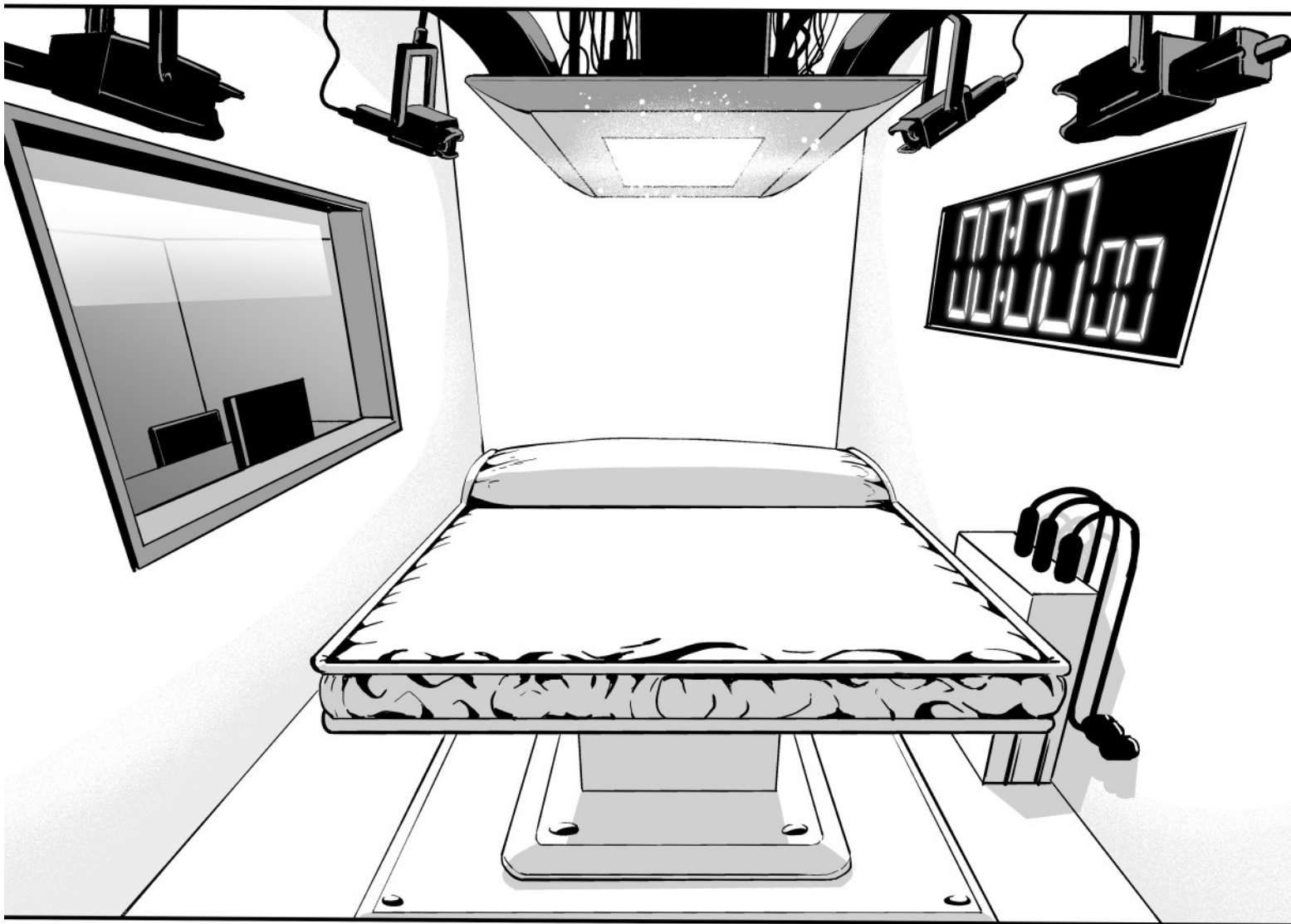
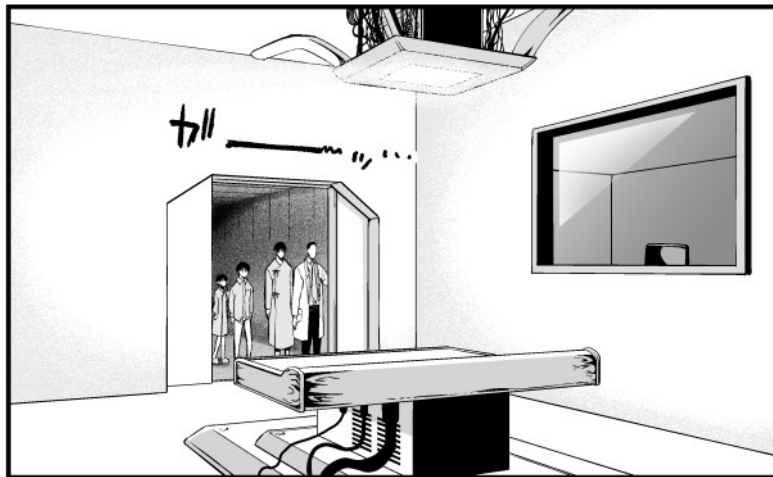
わかりました…

やります…!

では
こちらの
同意書に
サインを

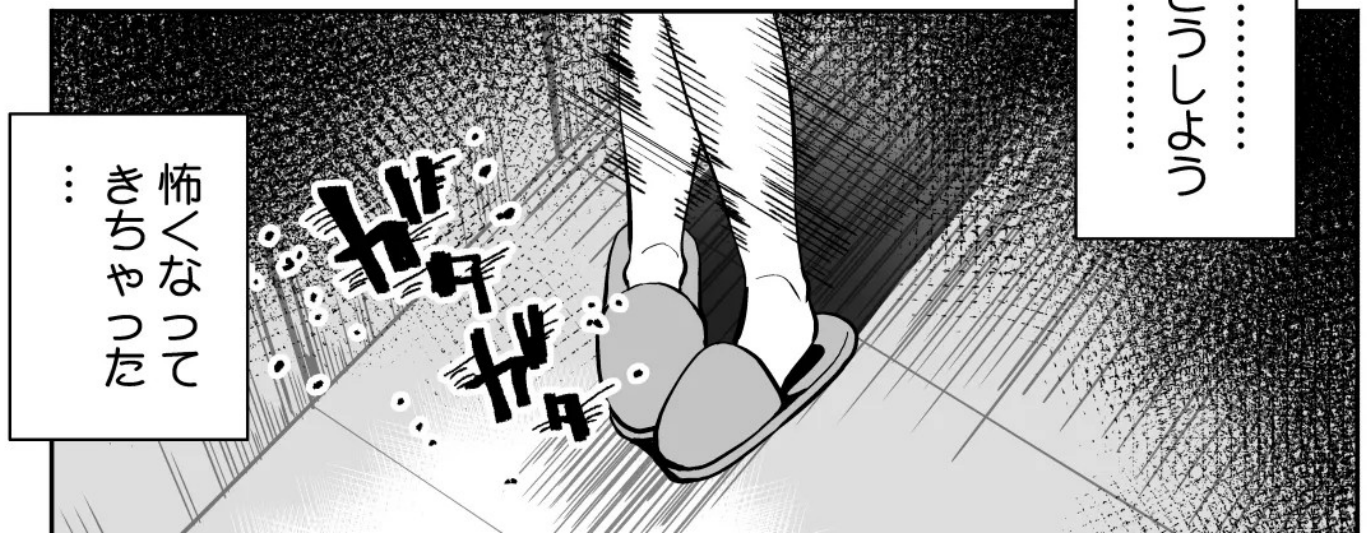
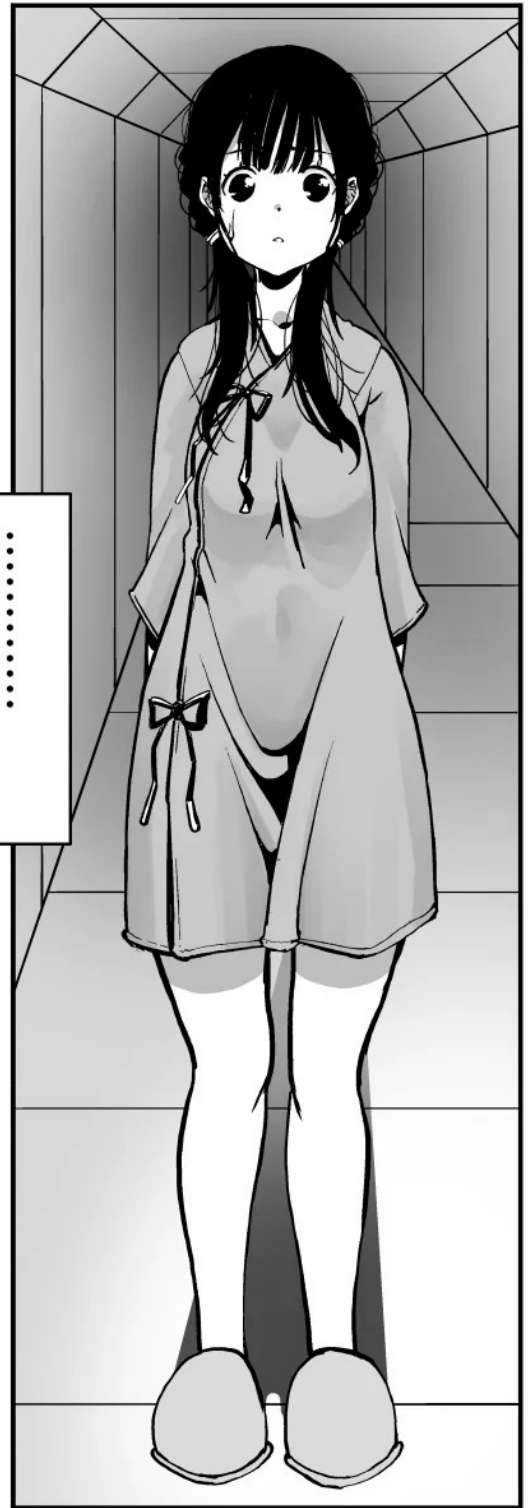
はい





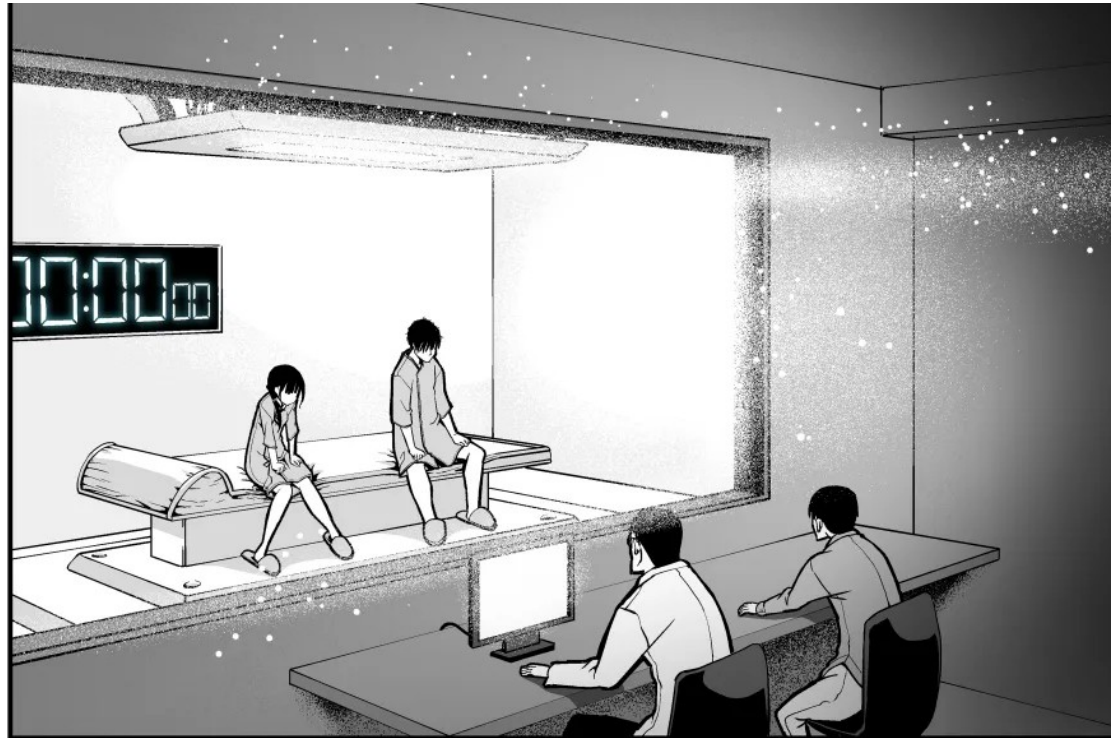
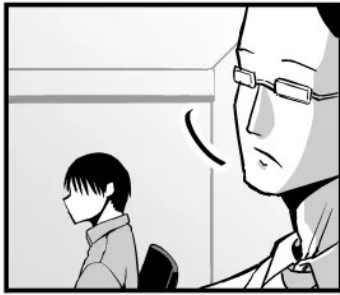


……
なんか
観測機器が
本格的だよ…



怖くなつて
きちゃった
：

……
じじじ
……



なかなかの
深度で
かかっている
ようです

やはり
こういった催●と
凝視系の導入は
相性がいいですね



：まあでも
これは二人の内
より手強そうな
あみさんを

同意書にサイン
させるための
道具として
使うために
施したもの...

目的を達成したので
もう用済みですね



もう絶対に
キャンセルは
できません

このまま治験を
始めさせて
いただきます

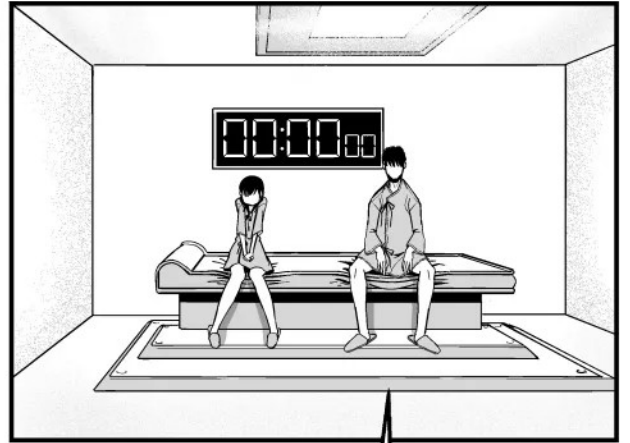
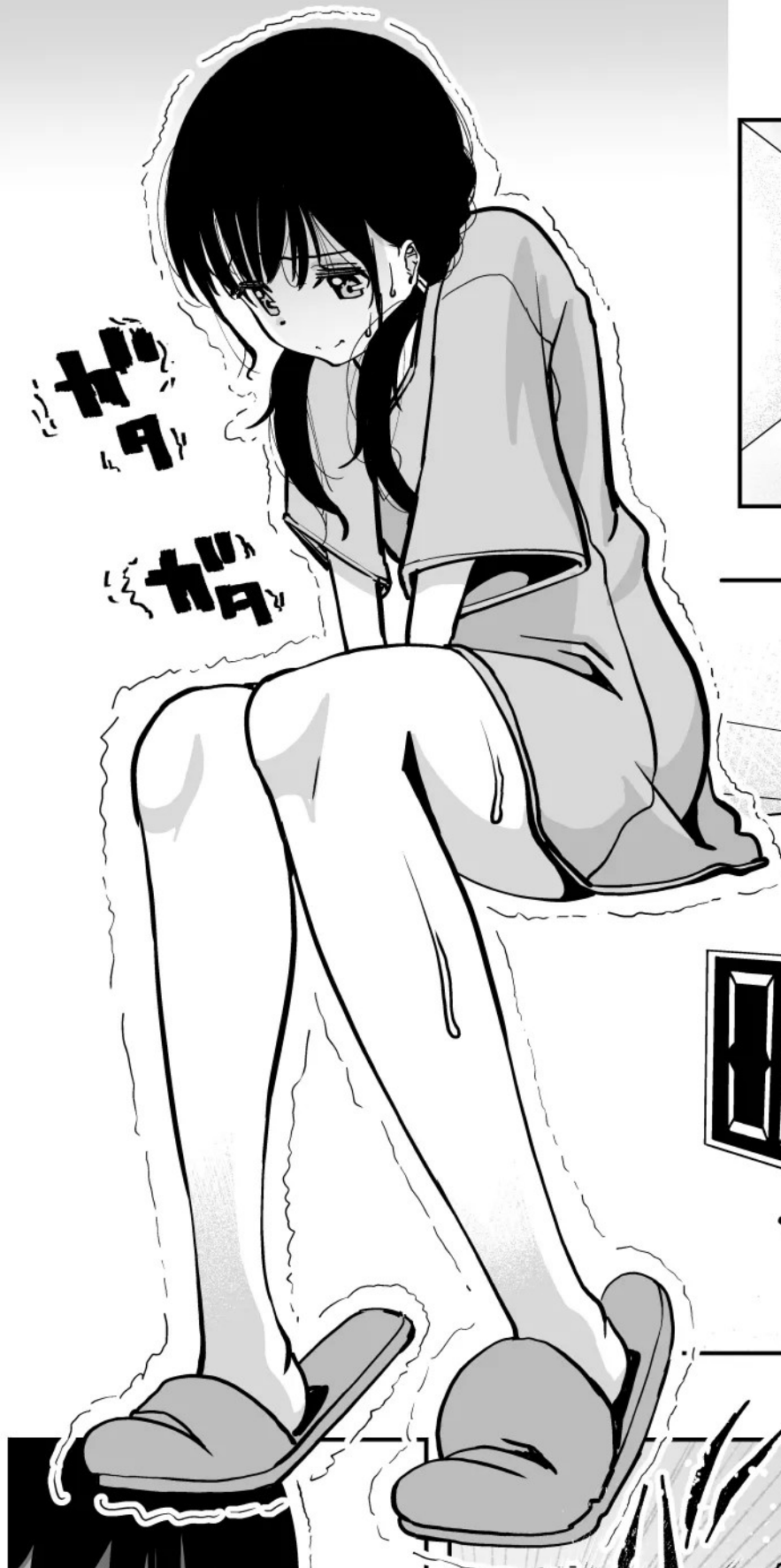
あみちゃん!!
あみちゃん!!

無駄です

治験室と
このブースは
特殊防音ガラスで
隔たれている為

互いの声は
マイクを
通さない限り
届きません

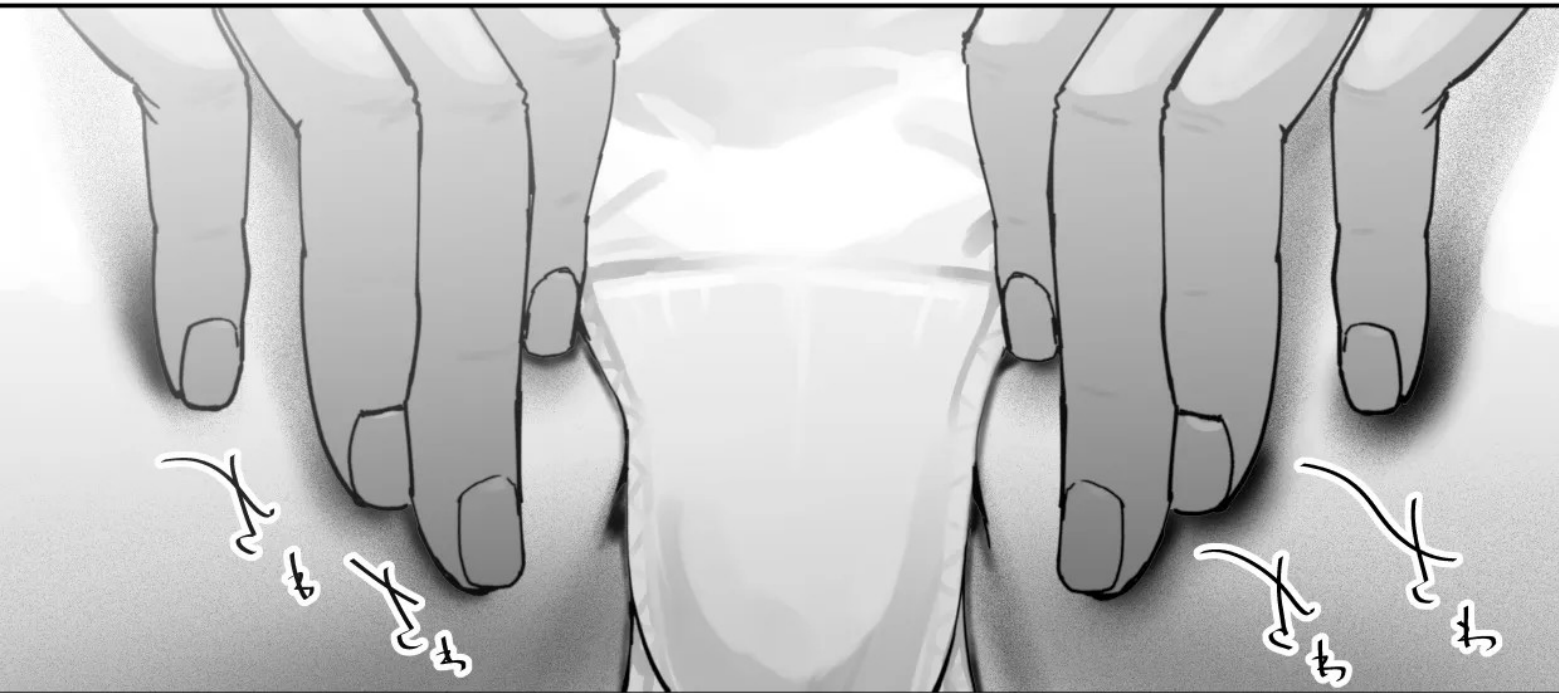
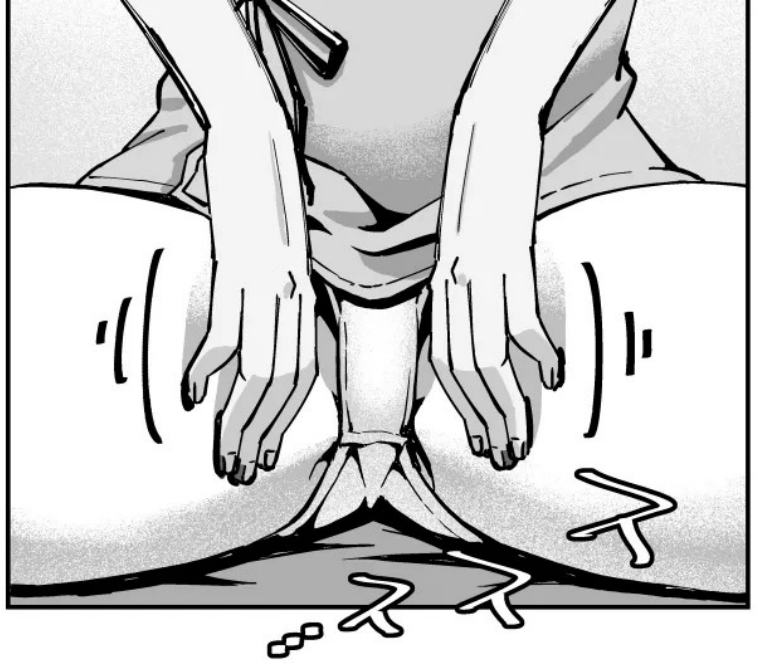
うっ…



それでは
始めて
ください





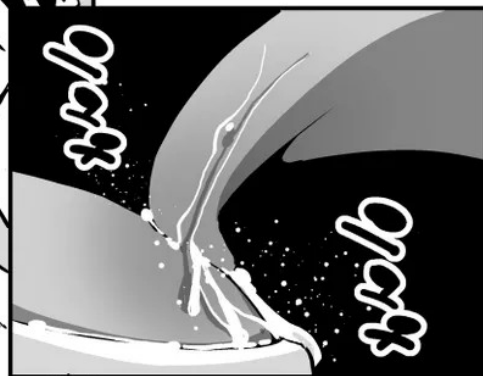


普通は
こんなところ触られたら
くすぐりたいハズなのに
ちから
力加減の調節が
上手だから
全然くすぐったくない…

くすぐりたい
どころか

優しいタッチが
「ビドイ」と
して囁きかけて
くれているように
安心する……





…キスも上手…

ただ舌を絡めて
くるんじゃないくて

**舌で口内の隅々を
丁寧に愛撫**
されているみたい…

頭の中を
舌で直接
なぞられてる
ような……

溶けちゃいそう
だよ……



栗田君に挿入されて
いるときよりも
ずっと気持ちいい……



なんだか
幸せな気分……

頭の中が
フワフワして
くるよ……





あみさんの
脳内物質の分泌が
順調に促進されて
いるようですね

「**脳内物質**」？

はい



高度な暗示を施す場合
被験者を

「**トランス状態**」

という

「思考力や理性が低下し
自発的な行動が取れなく
なっている状態」に導く
ことが必要不可欠です

トランス状態で
思考力や理性という
「**防護壁**」を失った

剥き出しの深層心理に
対し暗示を植え付け
被験者の精神を支配して
いくのです



この際
トランスの状態が深く
思考力と理性を奪う
度合いが高ければ
高いほど
深層心理への
防御が薄くなるため
暗示の浸食率が
上がります

なのでまず
施術序盤では
トランス状態を
深くしてゆく事を
目標とします

SEX暗示では
トランス状態を
深化させるのに

快感を得た際に
分泌される

三つの
脳内物質を
利用します

その
三つとは――

痛みやストレス
疲労感を麻痺させる
脳内麻薬
エンドルフィン

癒しや多幸福感を
与える
幸せホルモン
セロトニン

そして
行為への没頭を
うながし
より強い快楽を
欲するようになる

報酬仲介
物質
ドーパミン

これらの物質の
分泌量に比例し

被験者の
思考力・理性は
低下してゆき

本能優位となり
快楽を求める欲求に
逆らえなくなります

口内や頭皮…
耳やふとももには
神経が数多く
通っており

これらを
ディープキスや
フェザータッチで
効果的に刺激する
ことで

先程お話しした
三つの脳内物質を
大量に分泌させる
ことができます

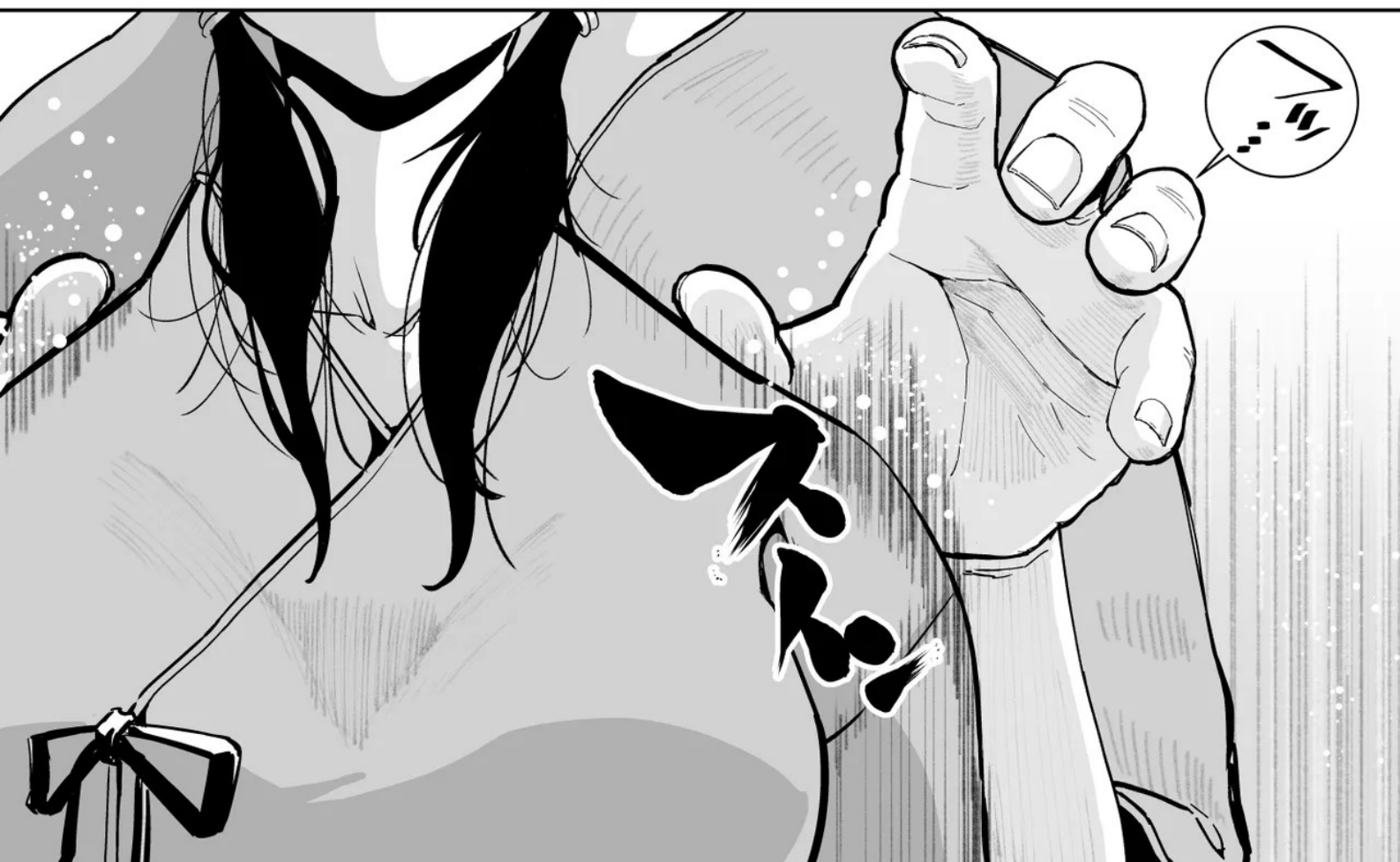
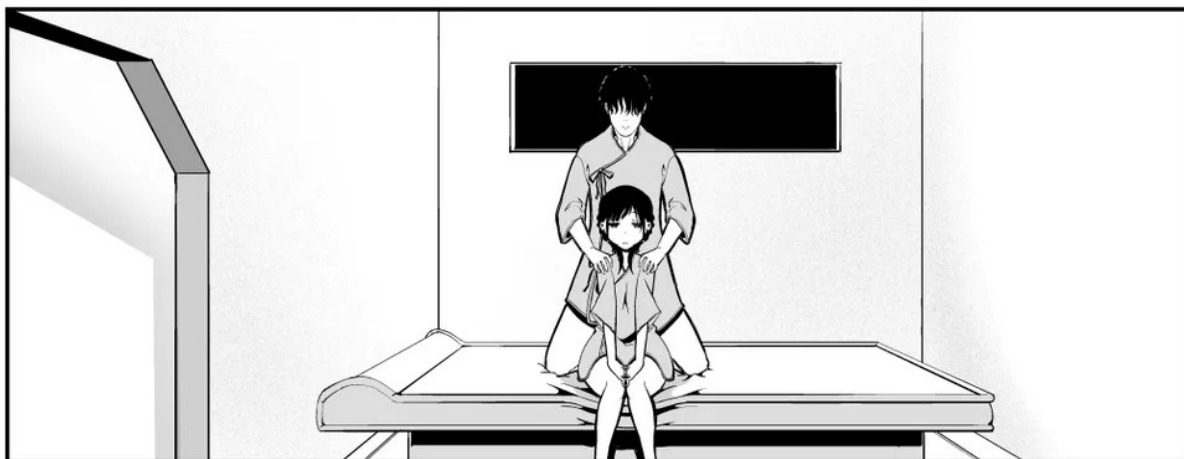
それにより
トランス状態を
深化させてゆく
のです

—おっと…

そうこうしている間に
あみさんのトランスは
だいぶ深化したよう
ですね

中程度の暗示で
あれば刷り込み
可能な状態です







ちから
体の力が抜けたら
次は自分の頭で
考えることが
面倒くさくなって
きましたね？

では
考えるのを
やめてしまっ
ましょう…

アナタの代わりに
僕が全部考えて
あげます

今から僕の言葉が
アナタの本心…

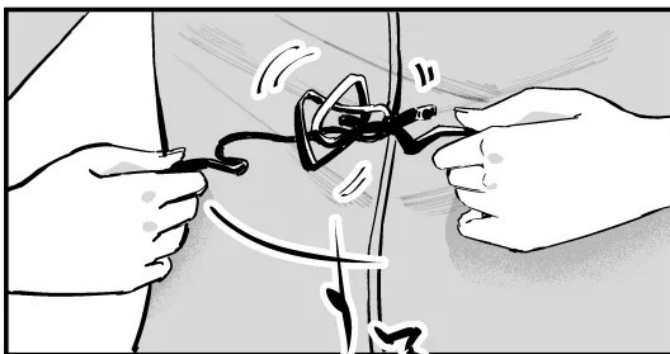
いいですね？

では
ご自身で脱いで
ください…

アナタは今
施術の続きを
受けたくて
仕方があり
ません…

しかし
これから先は
服を脱がねば
なりません…

まだ
服を脱ぎたく
ないですか？







こっやって
胸を触られて
いると

体の感度が
どんどん上がって
ゆきます…

「
ハッ
ハッ

どんどん
どんどん
気持ちよく
なつてきます
よ…

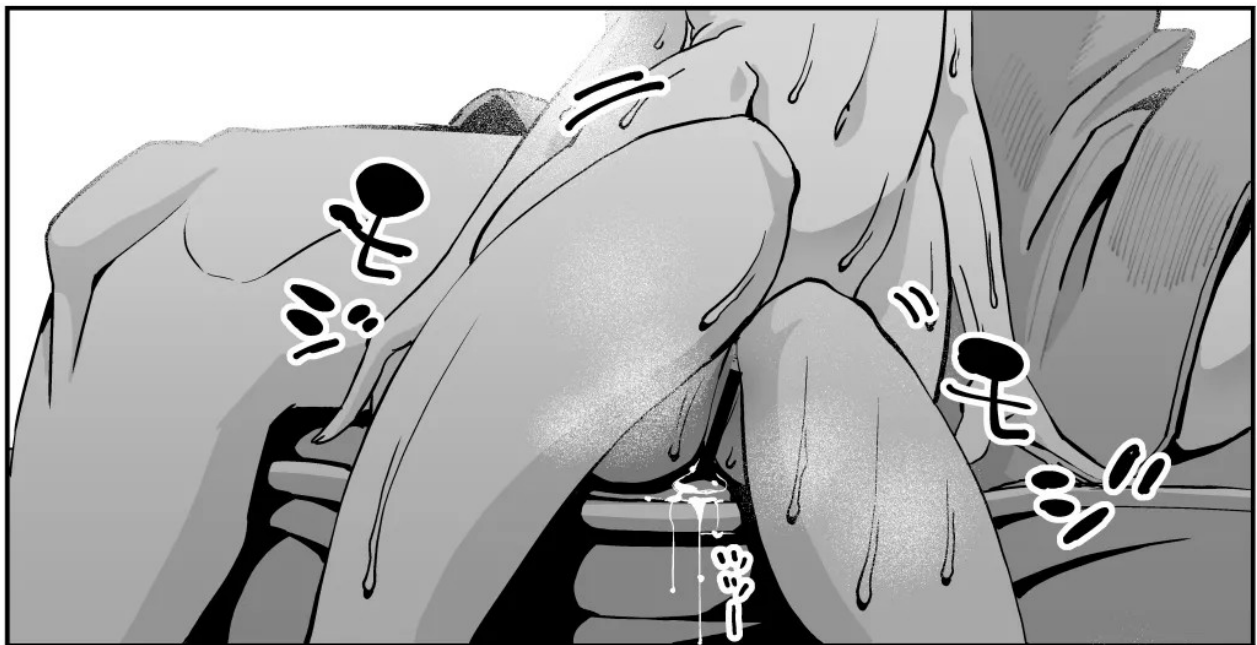
きもち
よくな
る…

きもち
よくな
る…

きもち
よくな
る…

「
ハッ
ハッ

「
ハッ
ハッ









…そんな
ハズない…!!

僕だって
テクニクには
自信がある…!!

きっと
なにかの
間違いだ!!

今まであみちゃんと
SEXしてたとき
いつも「気持ちいい」
って言ってたし!!

キモチイイ(痺)

キモチイイ(痺)

でも…

………
さすがに間違いで
あんなに何度も
吹かないよな……

………
もしかして――



小松さん
って

僕より
上手いんじゃないや...



.....

.....ま
まさかな.....



必死に自らの腰を
突き上げ

メス
メス

小松の股間に
秘部を擦りつけている
あみさんの姿を……



あれは
挿入懇願行動
といって

発情したメスが
挿入をおねだり
する時に取る
行動です

今のあみさんには
小松に挿入されたい
という欲求以外
頭にありません

挿入をエサにした
提案に見境なく
飛びつくでしょう









深層心理は
理性・思考の
基礎となる
いわば
上位的な存在……

そこを九割も
侵食されては
いかに残り一割で
抗おうと

**拒否する事は
不可能です**



…ウソ
だろ…

「快樂墮ち」って
こんなにも
あっさりしちゃう
ものなのか…?



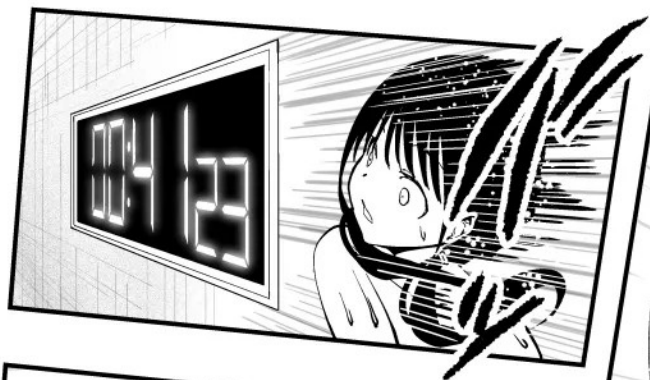
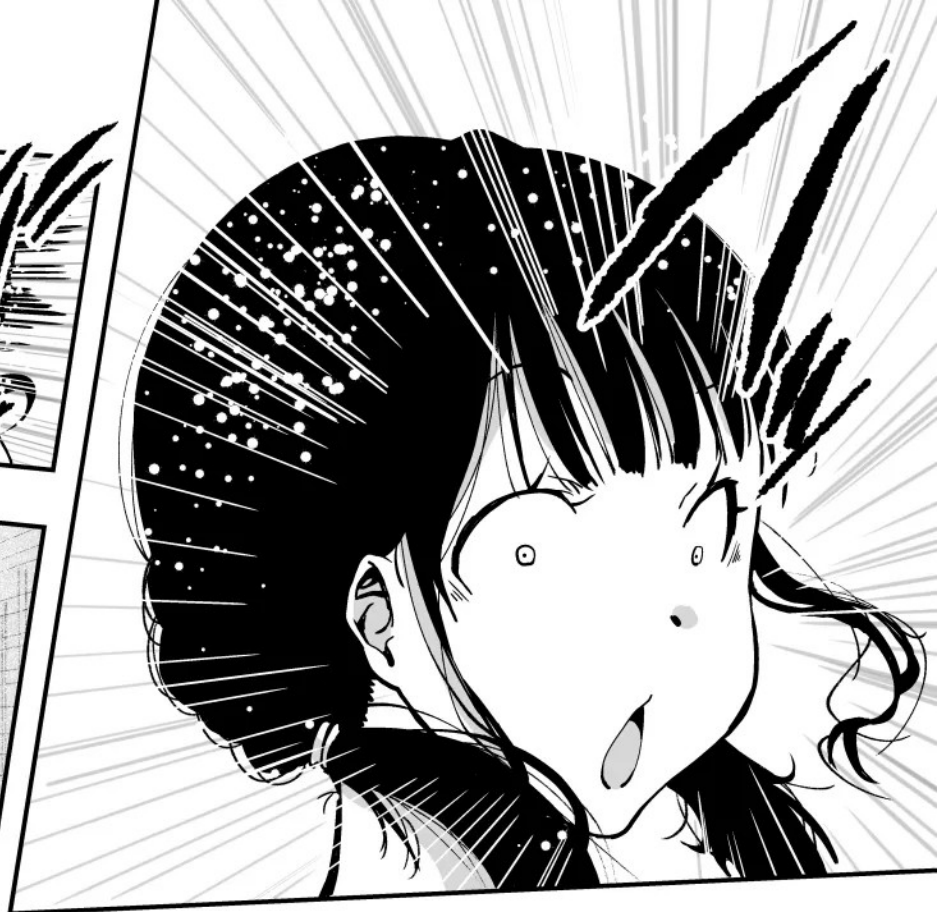
そんな…



実際に
試して
みましょう

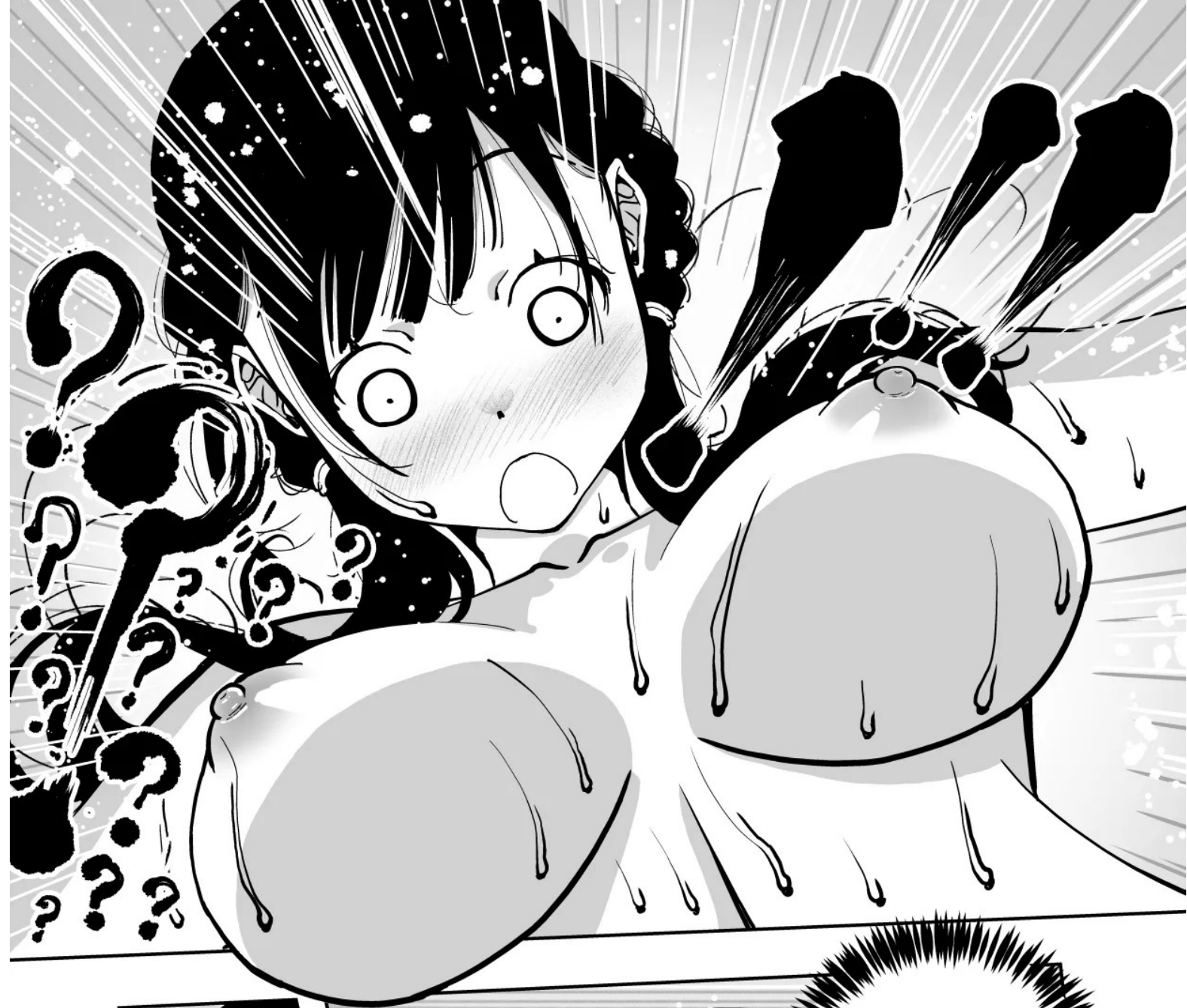
スッ





.....
なんで...!?

小松さんに
キスされてる
あたりからの記憶が
まったくくない.....



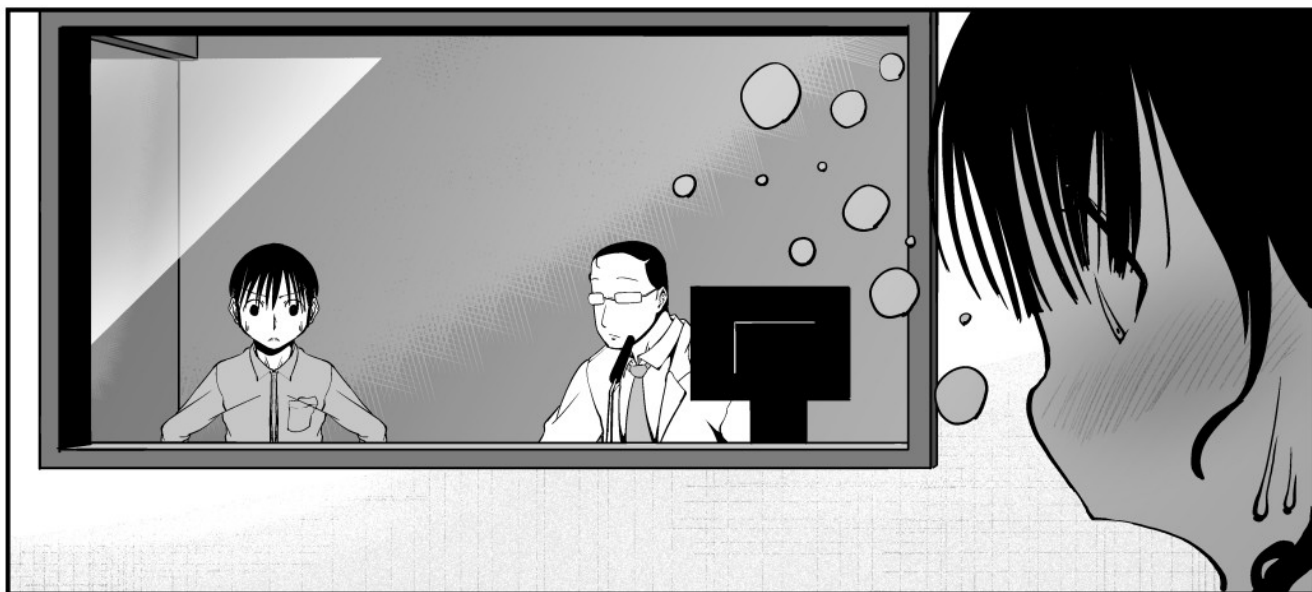
それに
アソコが
ありえない
くらい
ウズウズする!!

おもらし
したみたい
に
べっちょ
べちょ!!

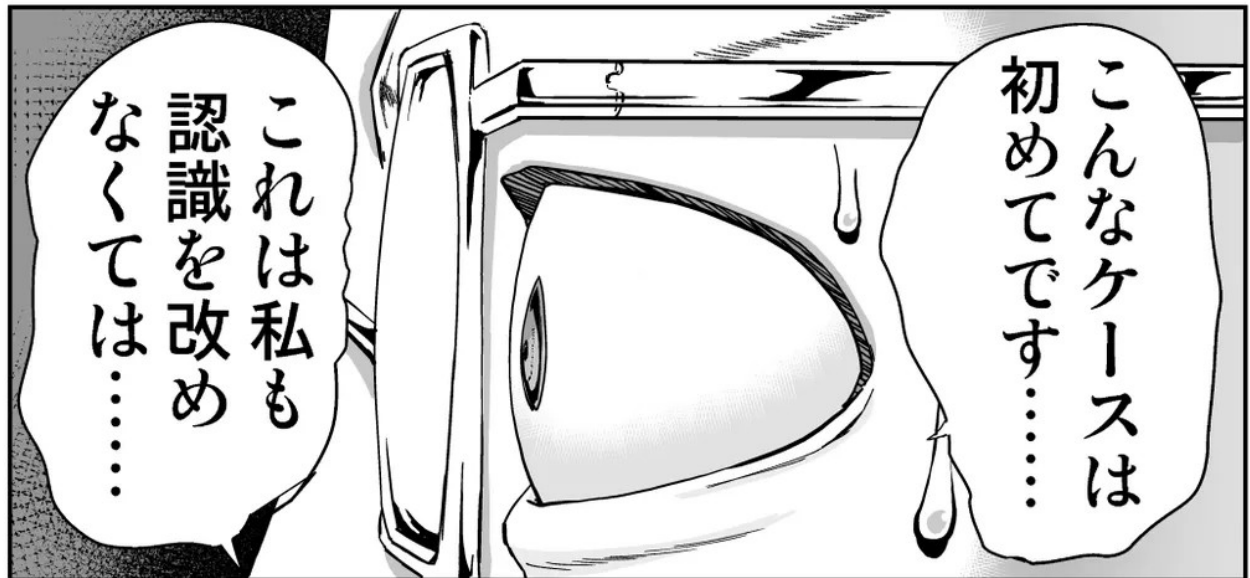
ウズウズ
ウズウズ

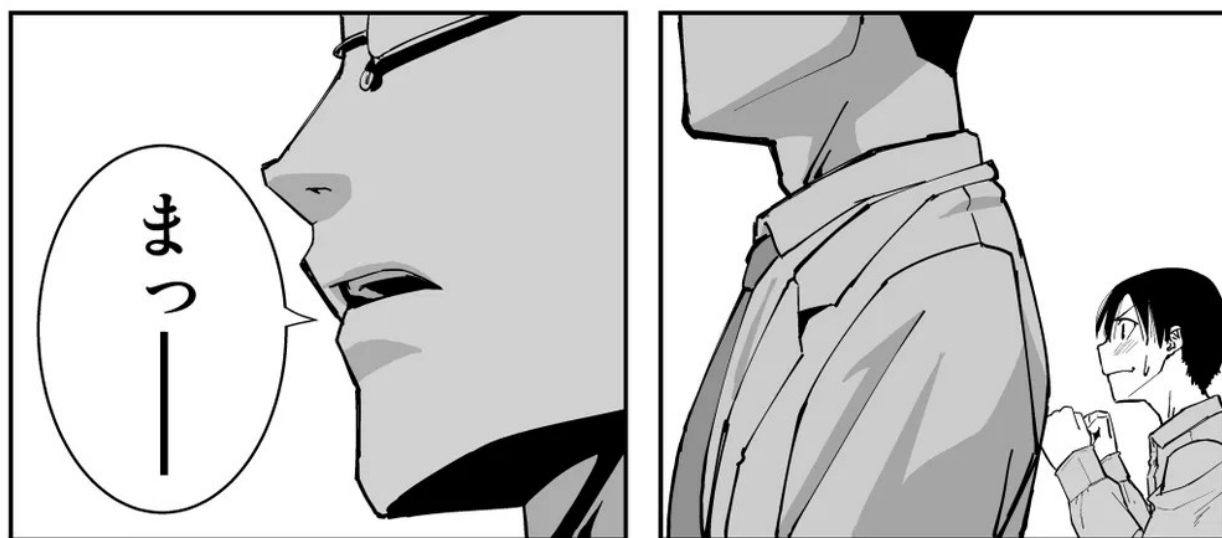
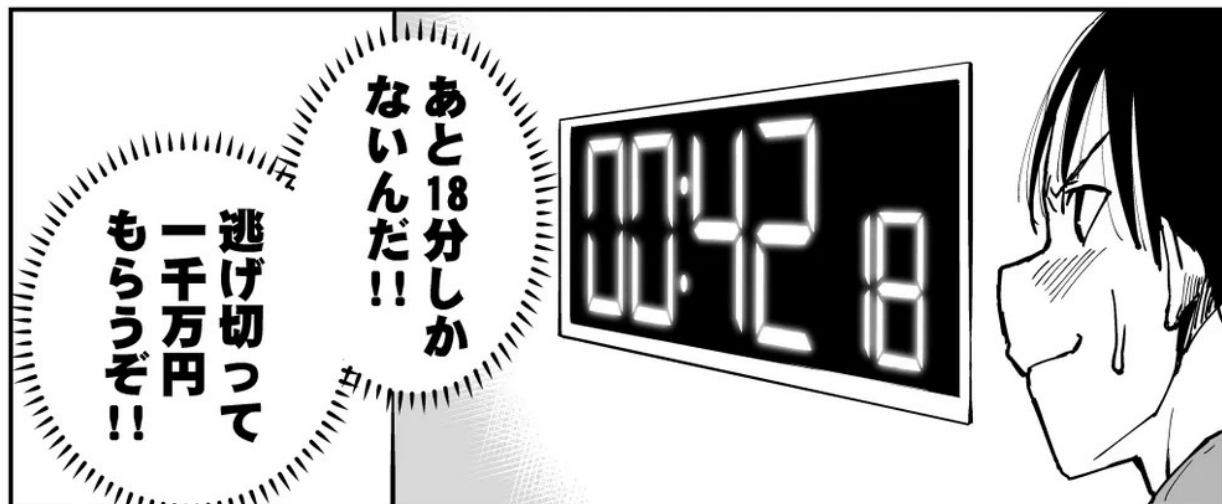
一体何が
どうなっ
てるの!?

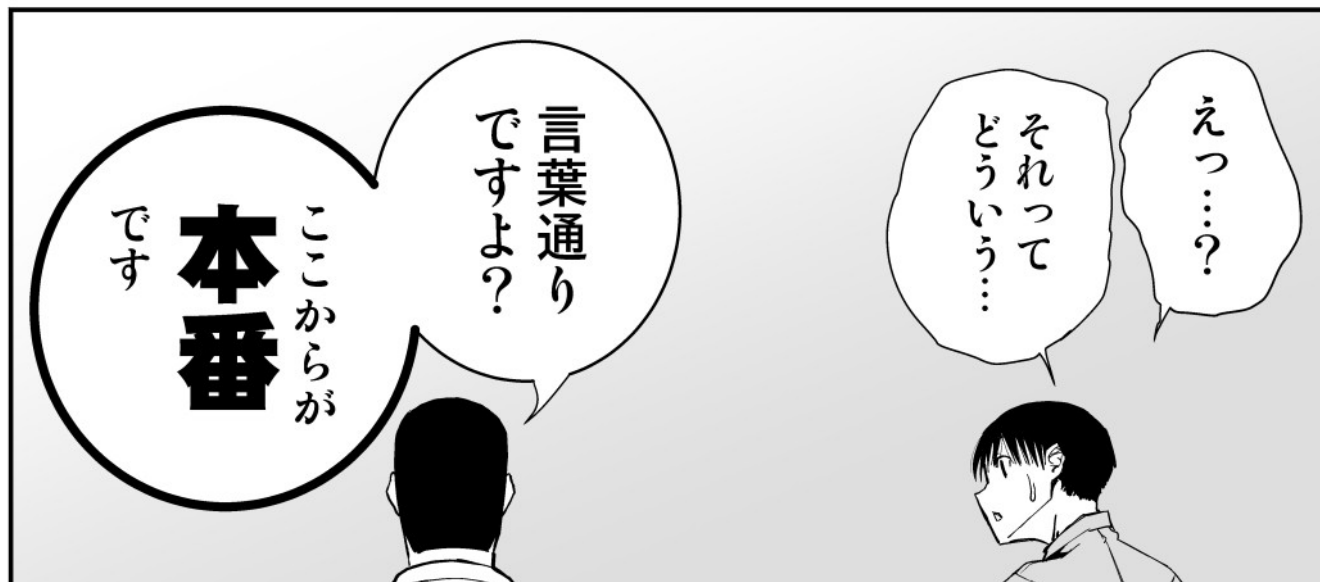
なにがなんだか
ワケがわかんない!!

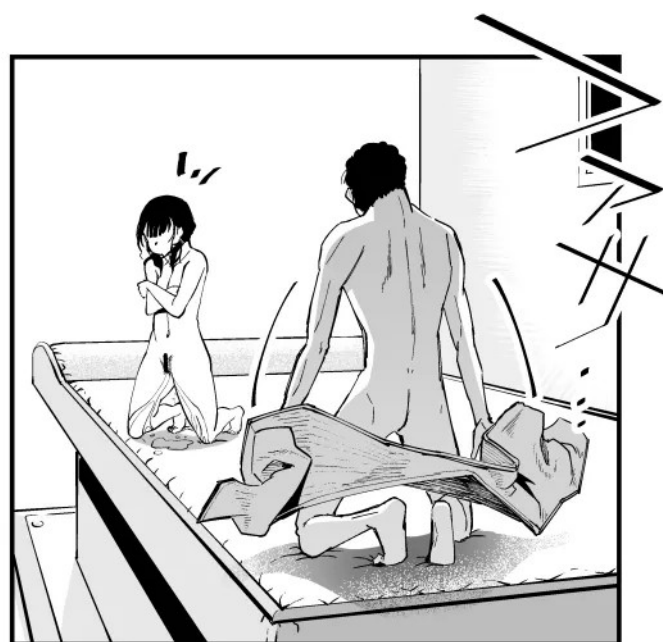
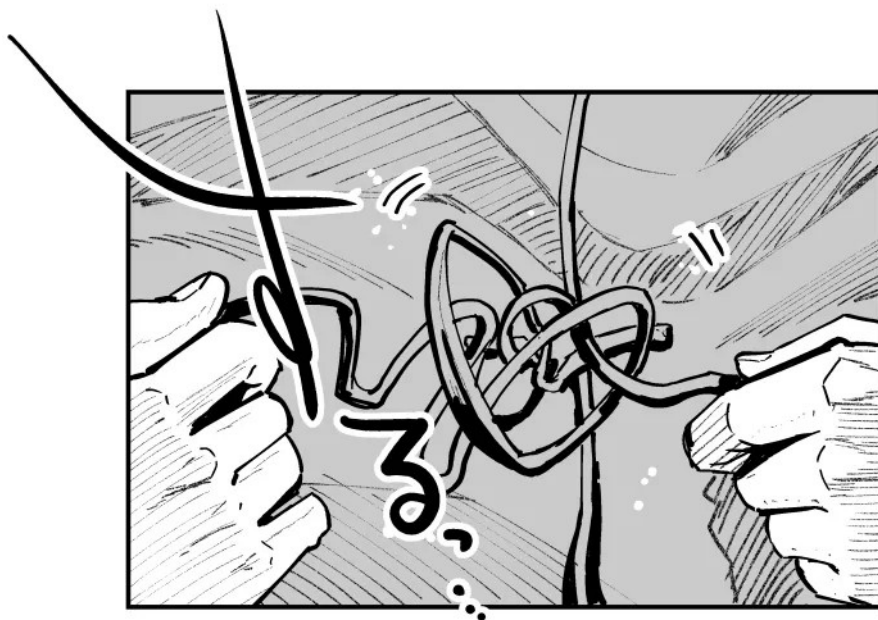


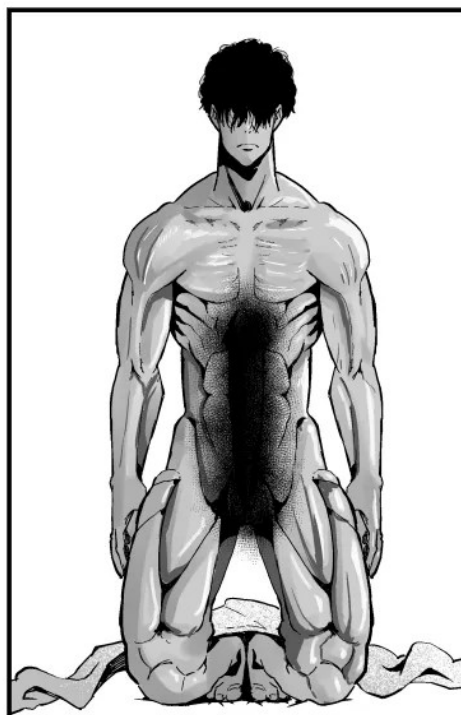








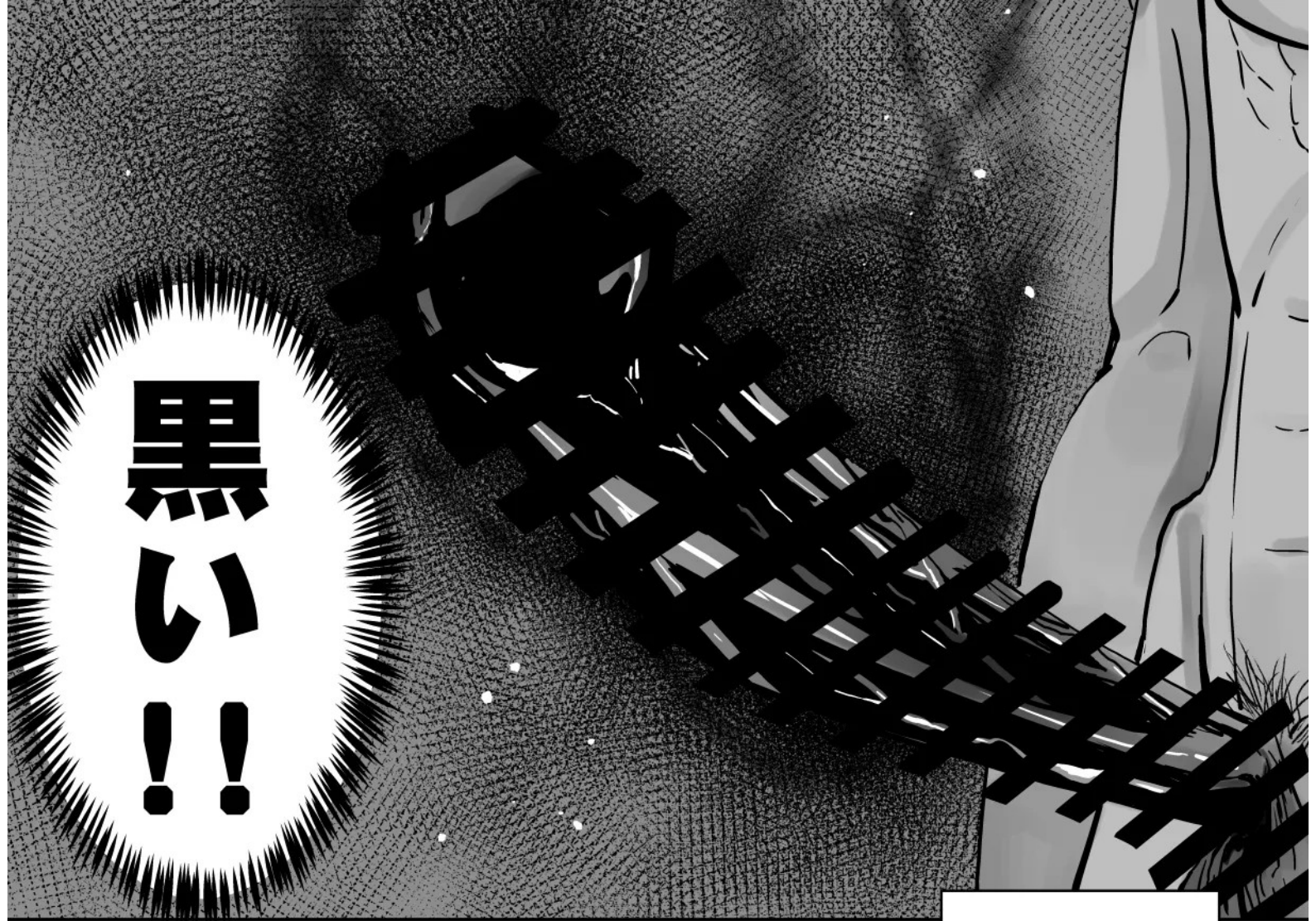




大きい！！

なんだあれ？
僕の倍くらい
ある！！

それに



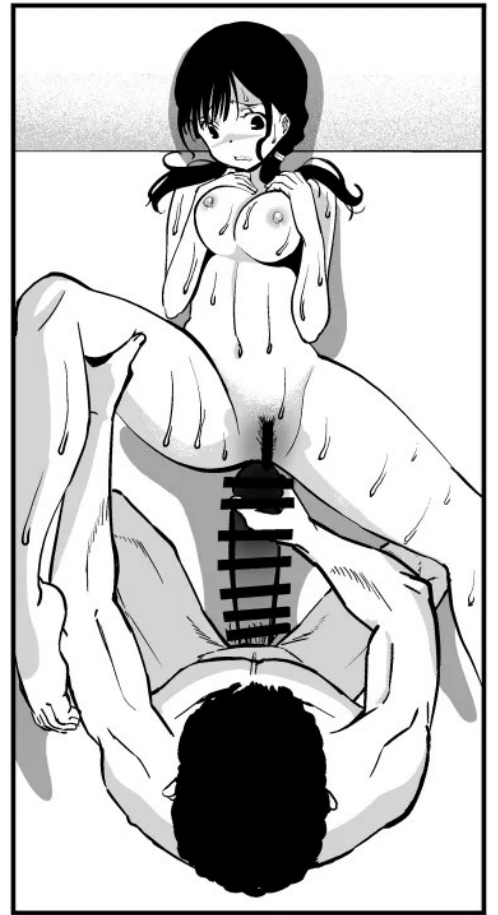
黒い！！

黒光りして
硬くて重そうで…
磨き上げられた
黒鉄くろがねみたい……



いっぱい使った
人のモノは
黒くなるって
きいたこと
あるけど

いったい
どれだけ
ナカ
腔内で磨けば
あんなふうに
なるの……!?



……ああ……

ついに栗田君以外の
男性ひとのが挿入はいって
きちやう……

「快樂墮ち」

なんて言う
くらいだから
きつと激しいん
だろうな……

あんなに
大きいので
激しくされたら
気持ちいい
どころか
痛そう……

怖いよ……

——っというか
そもそも

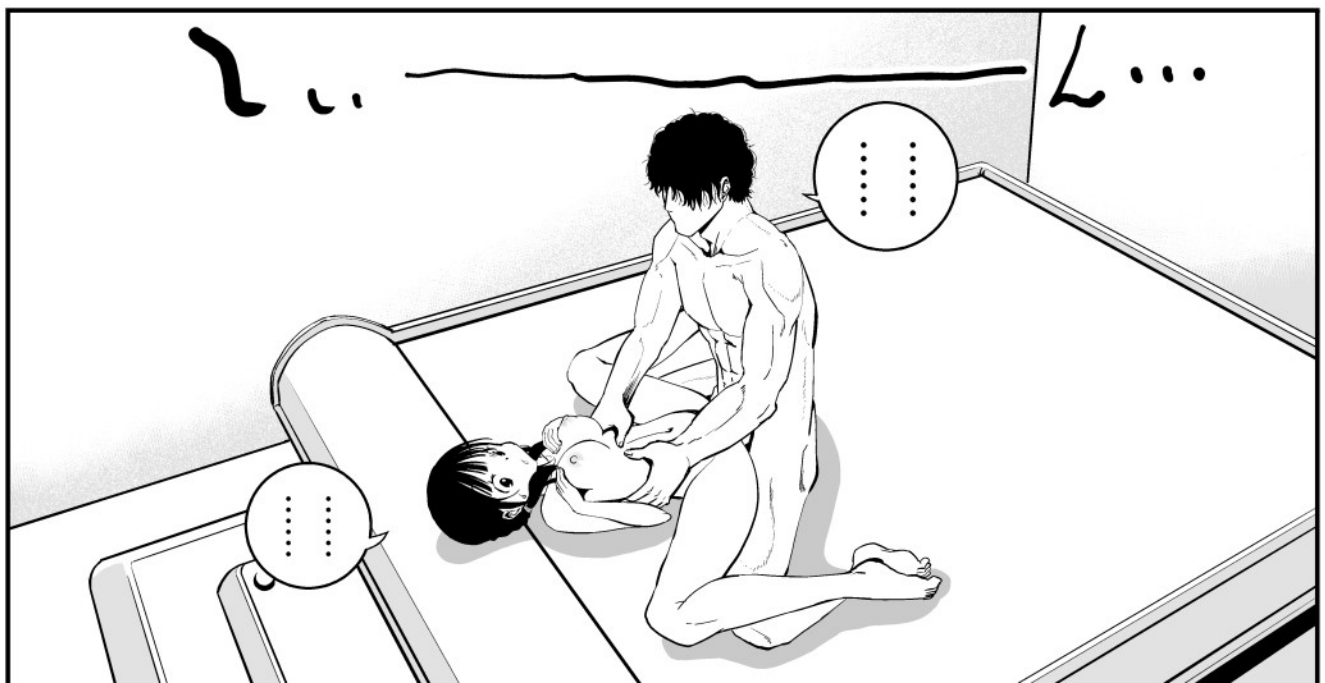
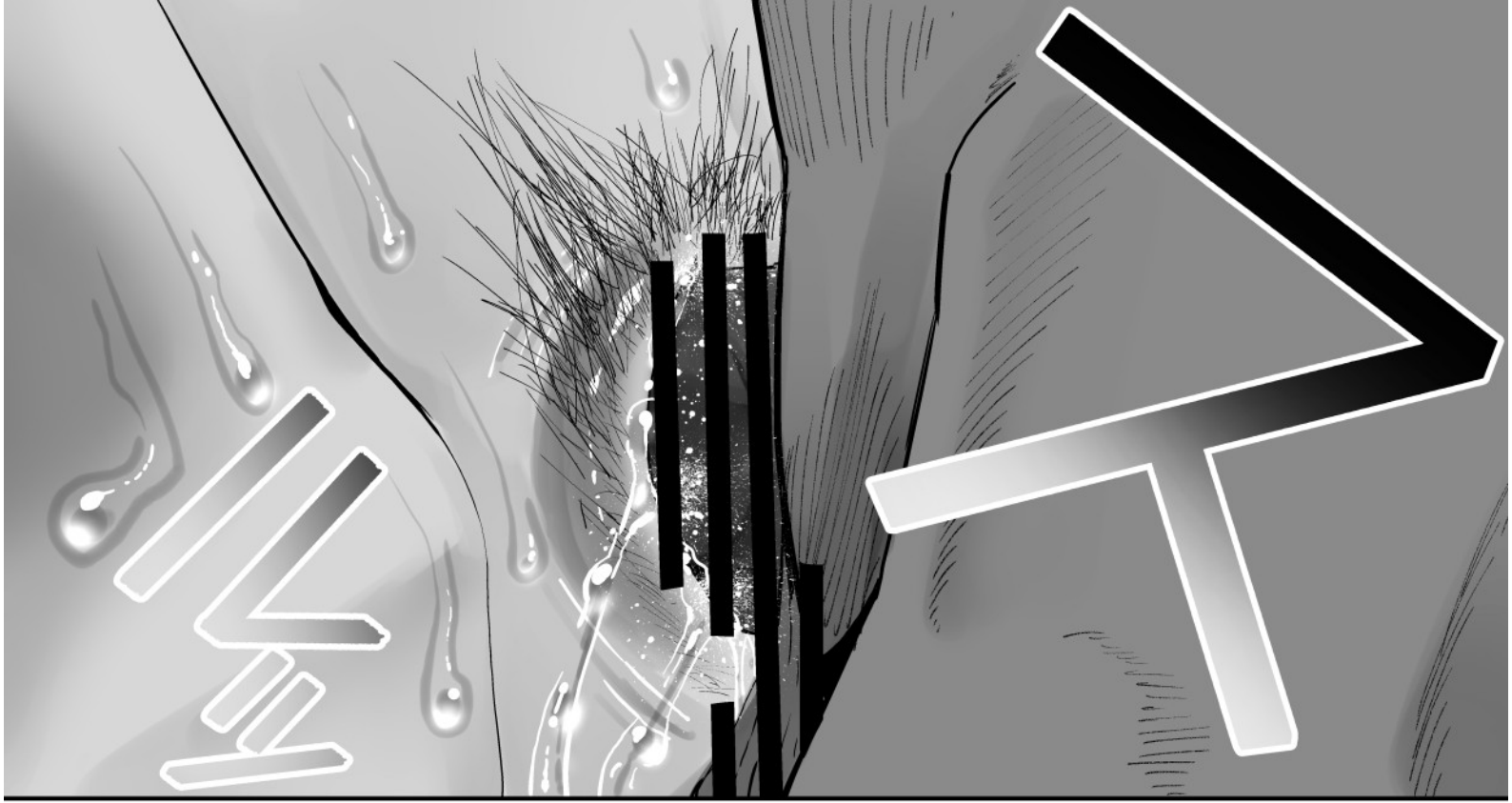
あんな大きいの
私の腔内ナカに
挿入はいするの……!?

ががが

ががが

ががが







今…小松が
ジツとしているのは
「アジャストタイム」
です

?

?

?



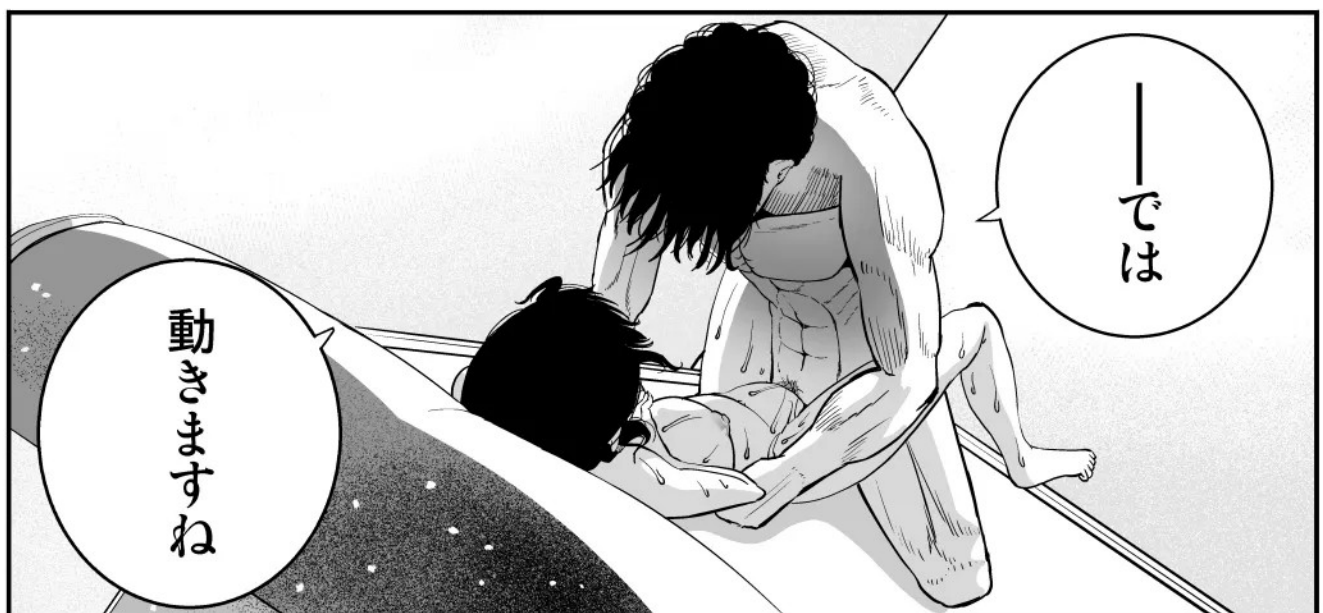
「アジャスト
タイム」…?

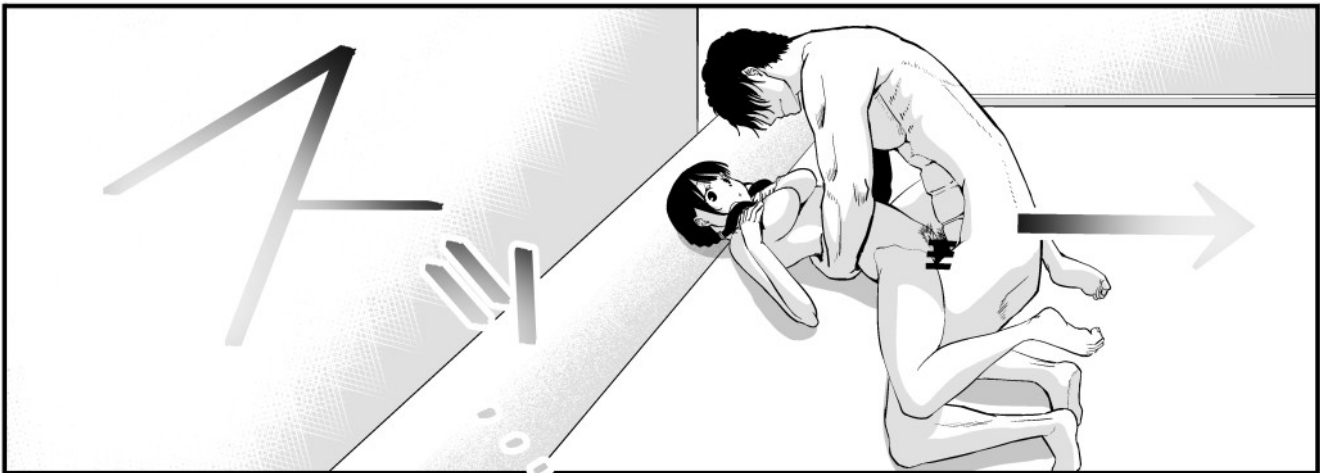
はい

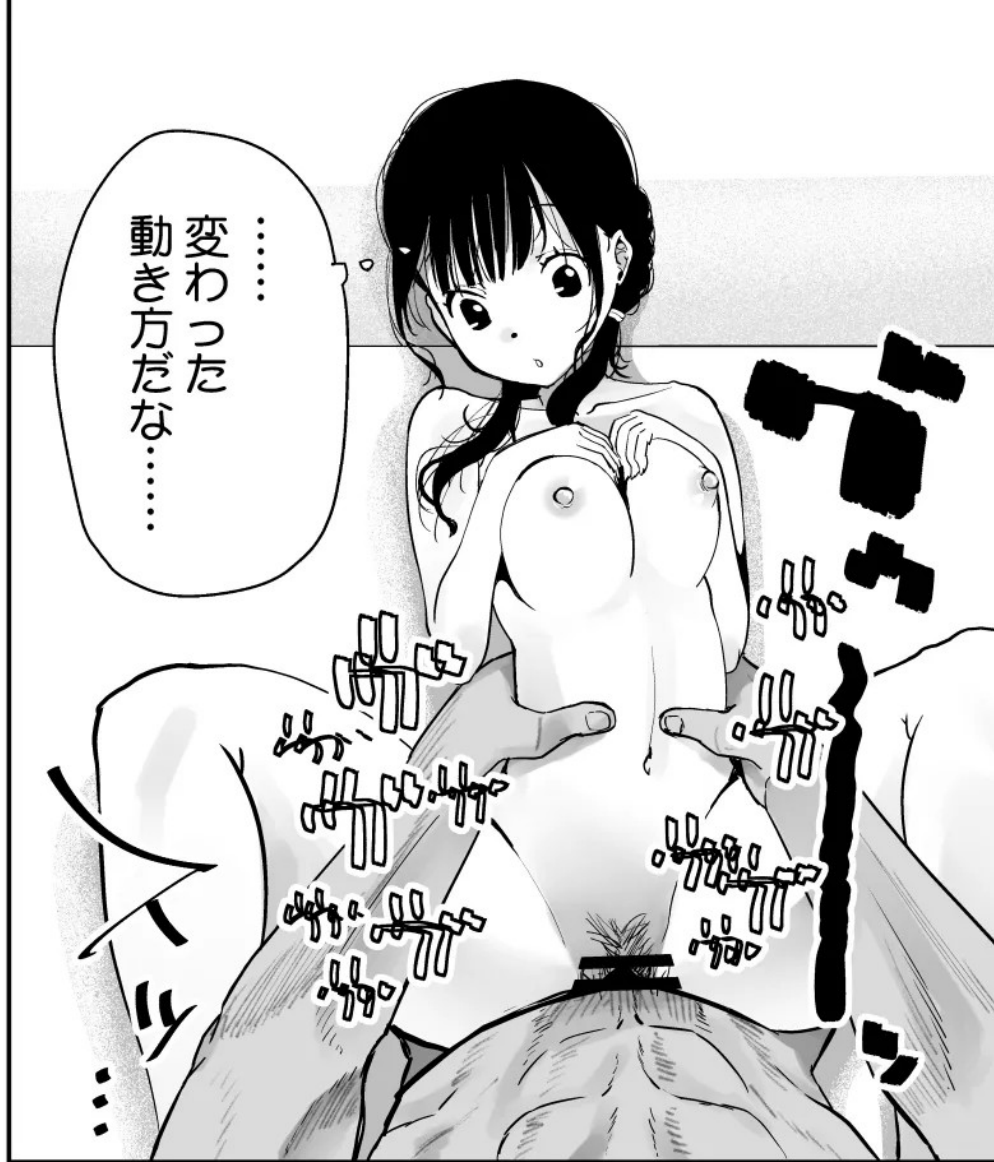
膣が相手のペニスを
形状記憶するための
「アジャスト」(調節)
時間です

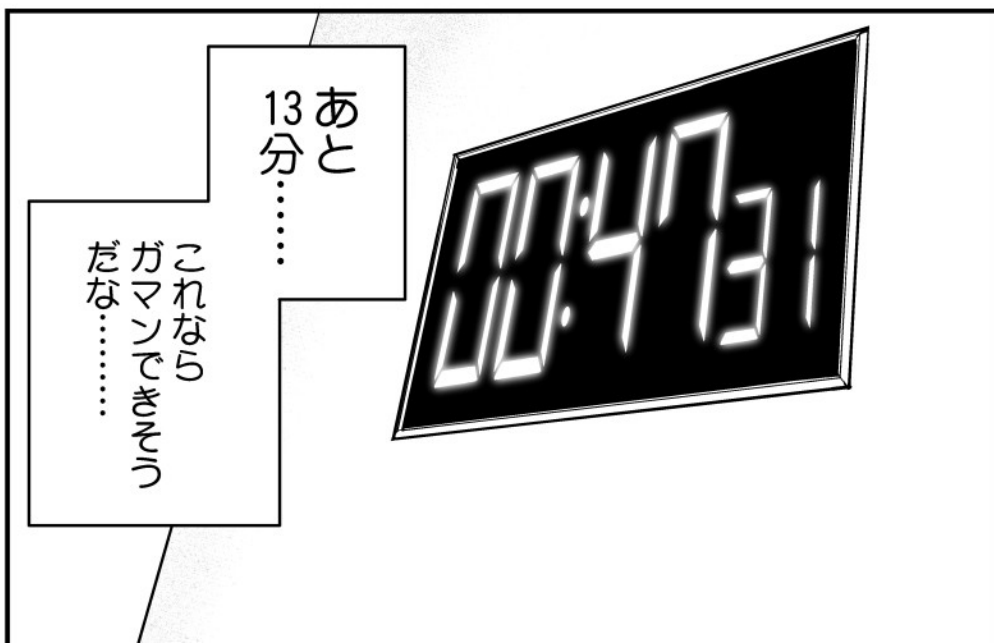
女性の膣というのは
挿入後しばらく
ジツとしている
ことで

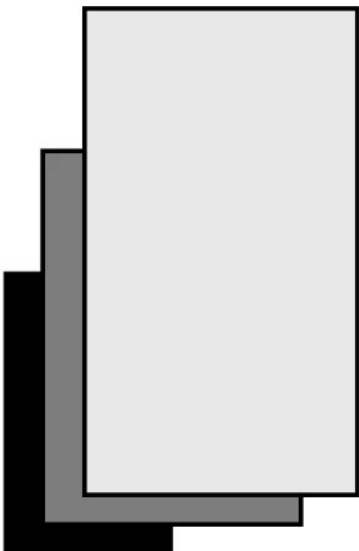
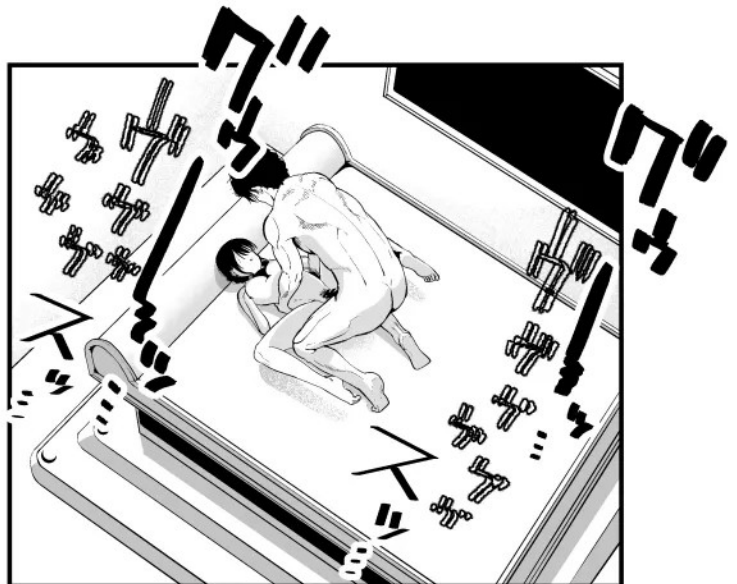
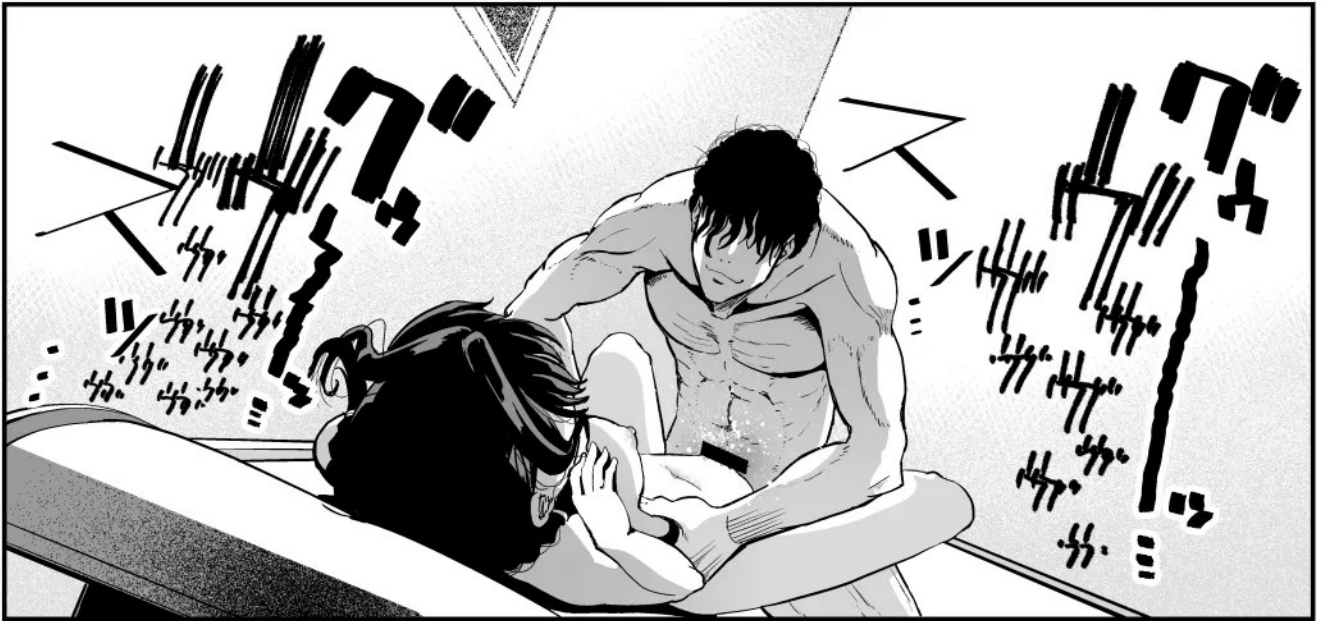
挿入された
ペニスの形を記憶し
よりフィット
するよう
自らの形を調節
するのです











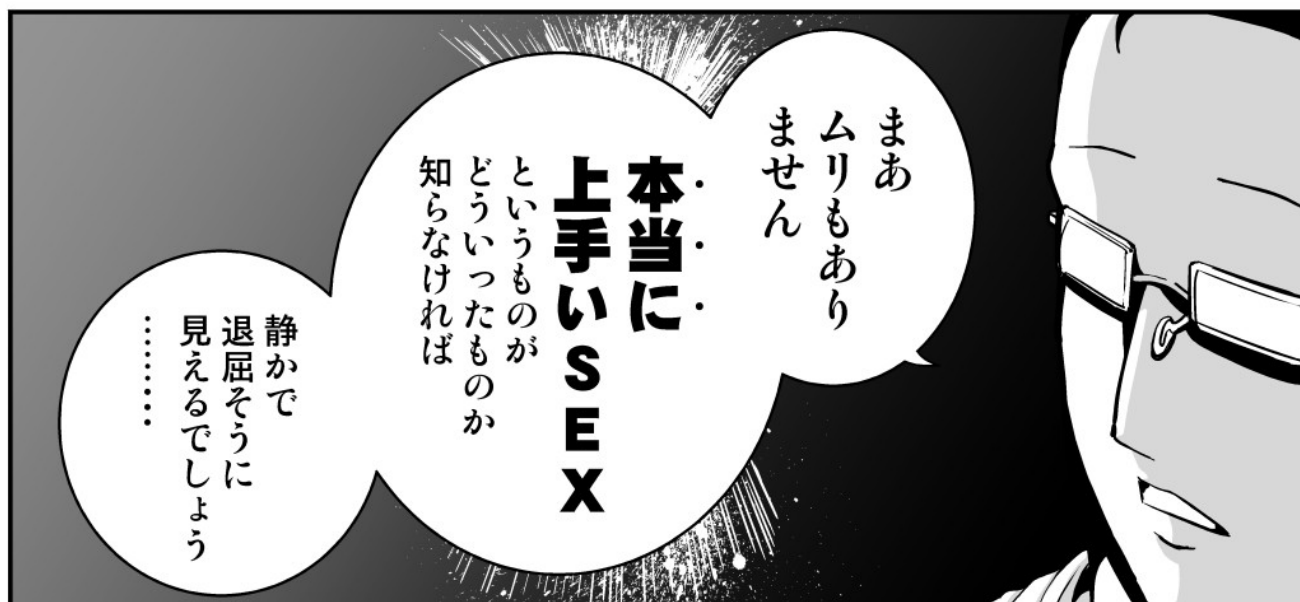
栗田君の長さじゃ
絶対に届かない。
奥の深いトコロを
刺激されるの

キライじゃ
ないかも……

押し付けられて
震えている所から
じんわりと
キモチいいのが
拡がっていつて……

体を包み込んで
いくような……





激しく突くような
刺激が良いと
思われがちですが

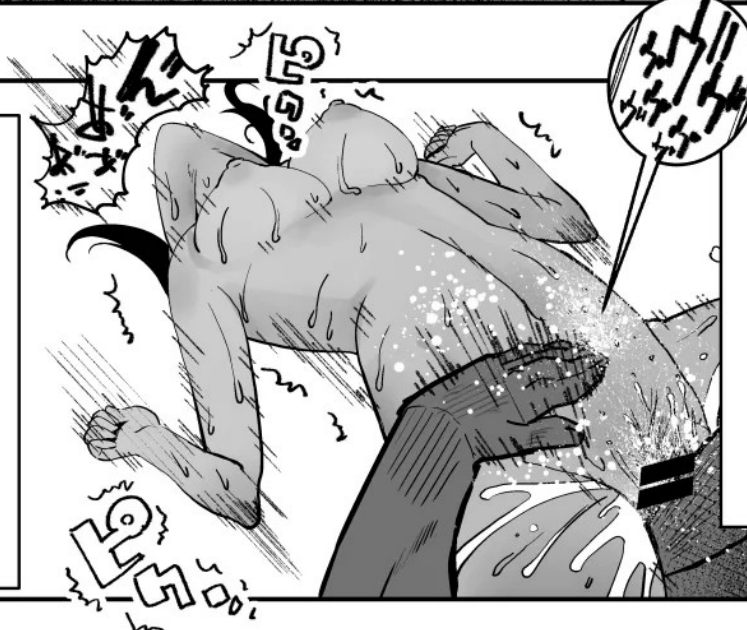
そうしてしまうと
逆に痛みなどの
不快感を与えて
しまうことが
解っており

子宮全体を震わせる
アプローチが
もっとも効果的に
快感を与えられると
言われています



「ポルチオバイブ」や
「外部ポルチオ
マッサージ」で

非常に強い快感を
与えられるのは
このためです



このように
「本当に上手い
SEX」とは

各性感帯の
特性を理解し
それに合った適切な
方法を用いて

最大限の快感を
相手に与える
SEXのいじり









さつきより
もっと奥に
あたる…!!

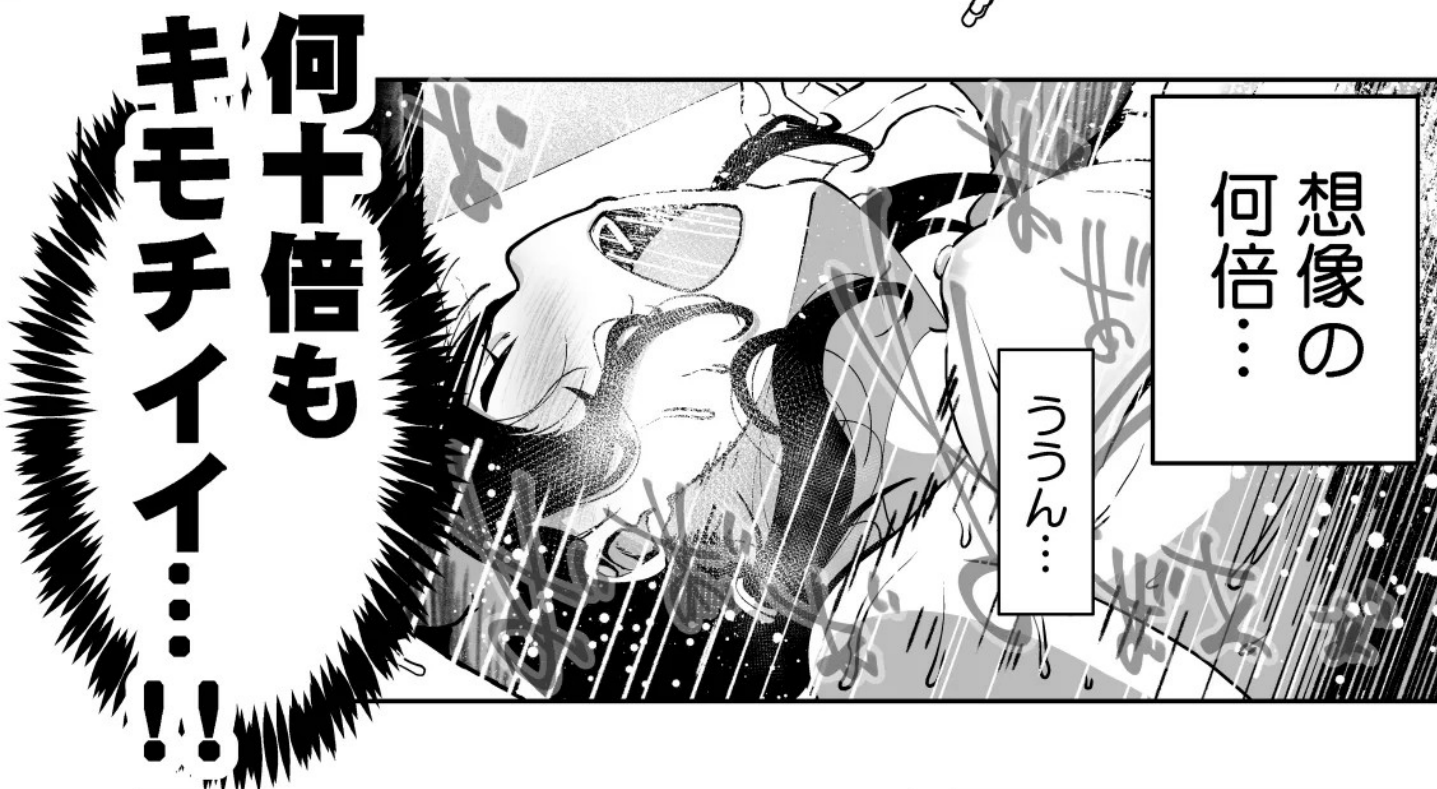


こんなの
初めて…

初めて
だよう…!!



知らなかった

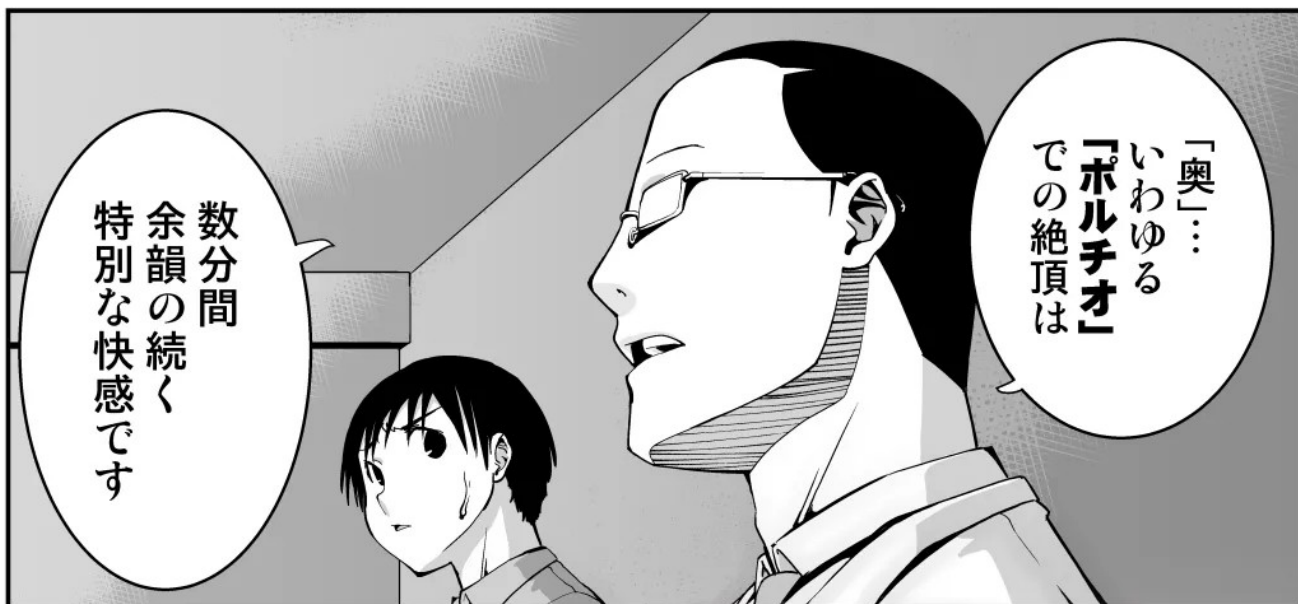






ずっと体中が
ジーンと
してる...

.....
知らなかった..
奥でイクと
こんなふうに
なるんだ.....



「奥」…
いわゆる
「ポルチオ」
での絶頂は

数分間
余韻の続く
特別な快感です

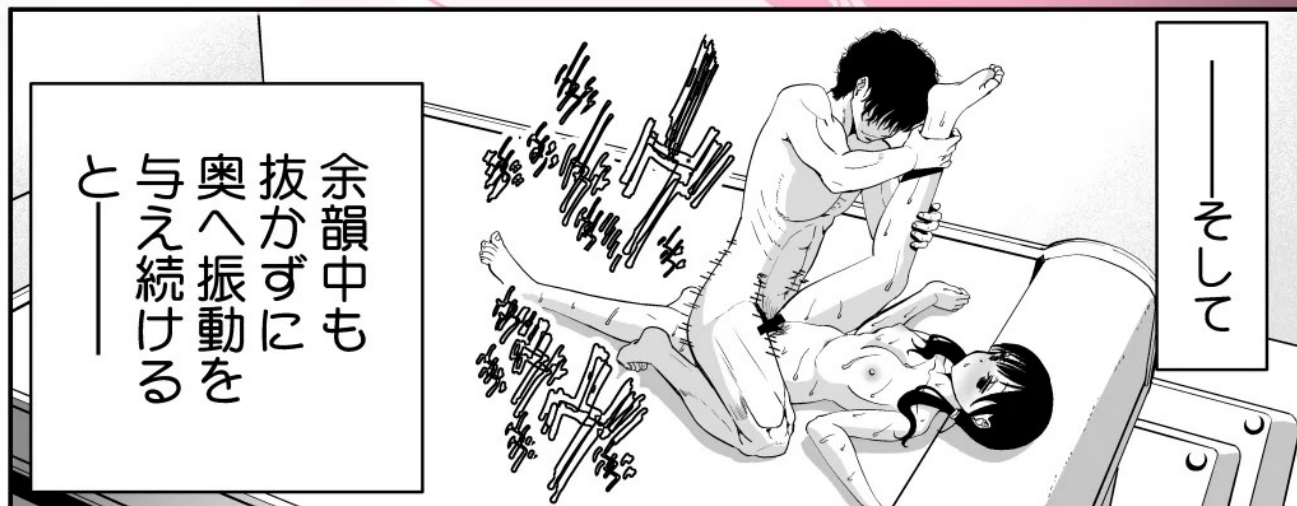


この「余韻」は脳で
「オキシトシン」
という物質が
分泌されるからで

これが
分泌されると
子宮が収縮し
他の性感帯での
刹那的で単調な
快感とは違い

重厚で複雑かつ
持続的な恍惚感と
多幸感が体全体を
包み込みます

これが「余韻」の
正体です



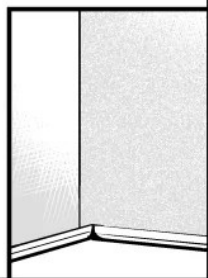
——そして

余韻中も
抜かずに
奥へ振動を
与え続ける
と——





おそらく
あみさんご本人も
「何度も絶頂
している」と
感じていらつしや
ると思いますが



実際には
最初の絶頂が
「継続」
している
状態です

絶頂継続中は
先程説明した
「オキシトシン」
が絶え間なく
分泌され続け



多幸感と
引き換えに
被験者の自我や
理性を奪って
いきます



視界が
グニャグニャ
する…!!





逃がしま
せんよ？

ク
ッ

ああ…



ムリ
ーッ！！

もう
ムリーッ！！

お願い……！
もうこれ以上
キモチよく
しないで……！！

変になっちゃ
う……！
変になっちゃ
うううう……！！

……
知らなか
った……

本・当・に・
上・手・な・人・の
SEXが

こんなにも

キモチいい

なんて……

今まで私が
栗田君と
してきたものは
何だったんだろ
う……

これが
本当の
SEXだ……
なんだ……





……
そしてさらに
オキシトシンの
分泌が進む
と――

大脳の働きが
抑制され
思考・記憶・
意思・理性……
全ての脳力が
消え去ります



あ……

あ……

今のあみさんは
栗田さんのことは
おろか
自分の名前すら
思い出せない
でしょう……

一時間で
一千万円なんて……
どう考えても
闇バイト
なの……

ごめん……





自我を
完全に失った
今のあみさんに



暗示に抵抗する力は
少しも残されていません



……
アナタはもう
僕とのSEXが
頭から離れなく
なる……

食事中も
睡眠中も
栗田さんとの
SEXの最中
でさえ

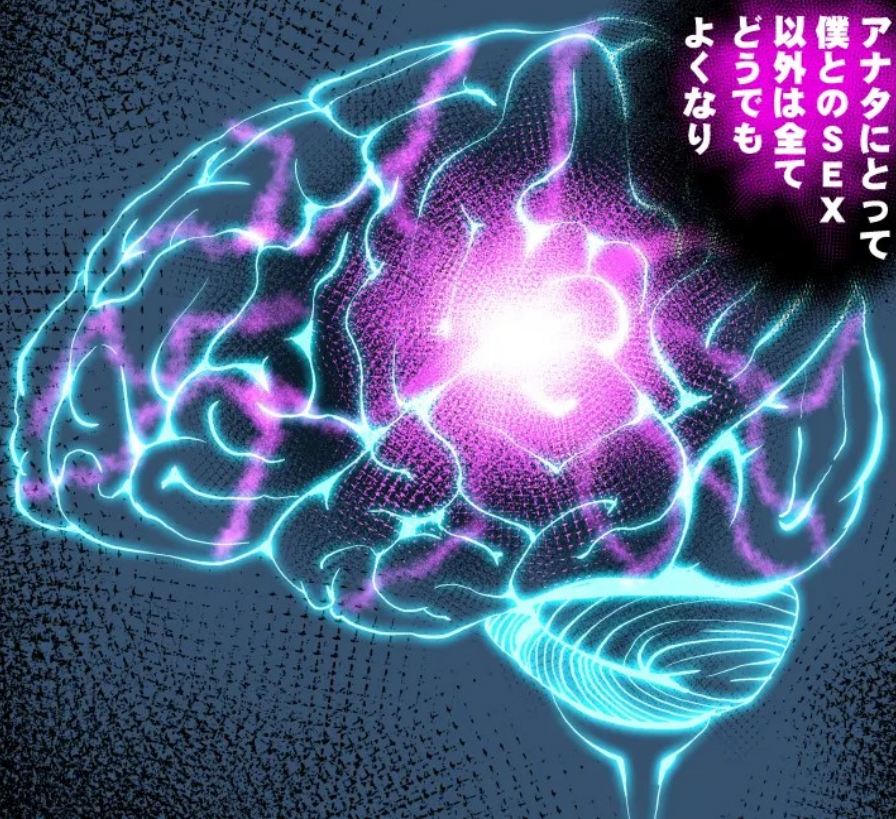


僕とSEX
したいと
考えて
しまう……

暗示は抵抗なく
深層心理を
浸食し――

被験者の自我を
上書きして
ゆきます

アナタにとって
僕とのSEX
以外は全て
どうでも
よくなり



きゅん

術者の操り人形となる

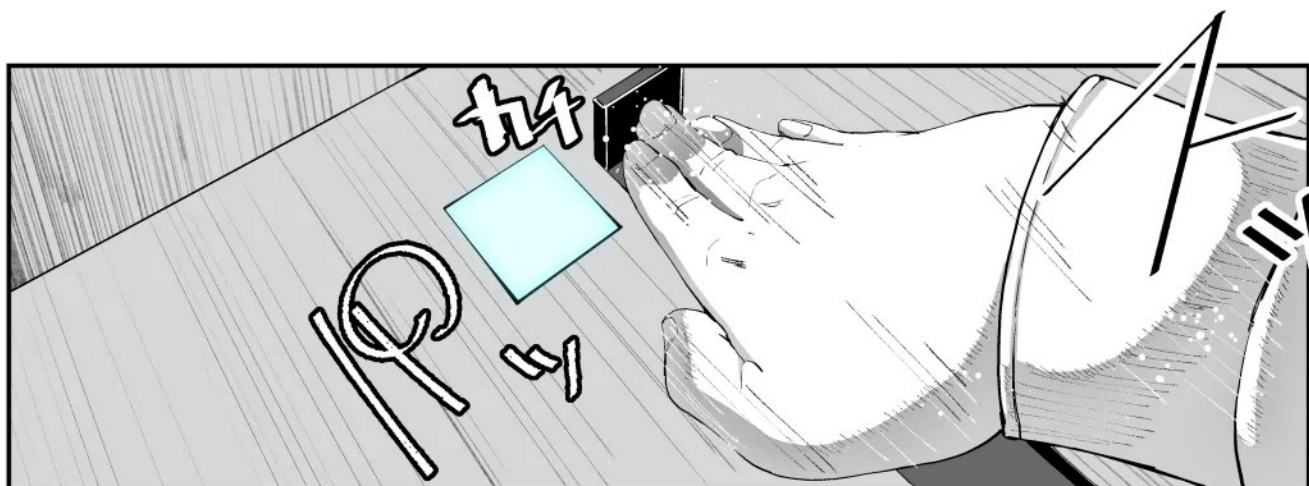
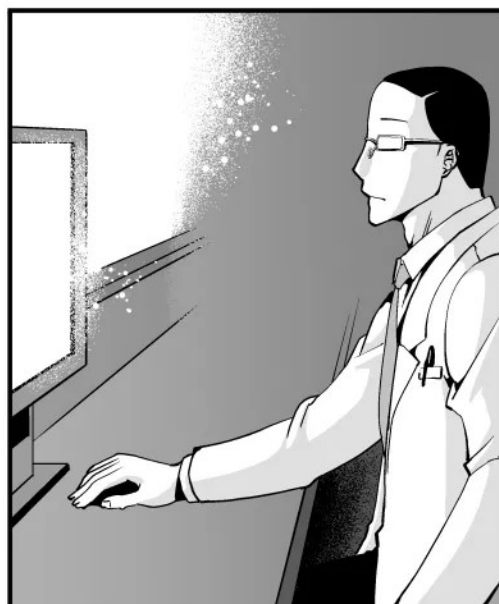
僕に絶対服従
することが
この上ない
幸せです

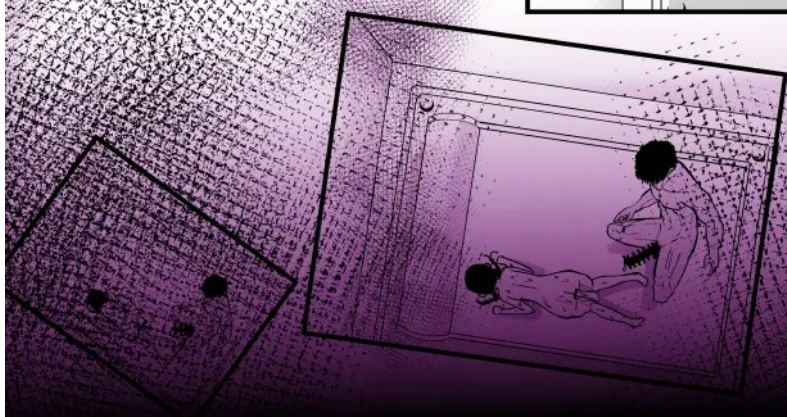
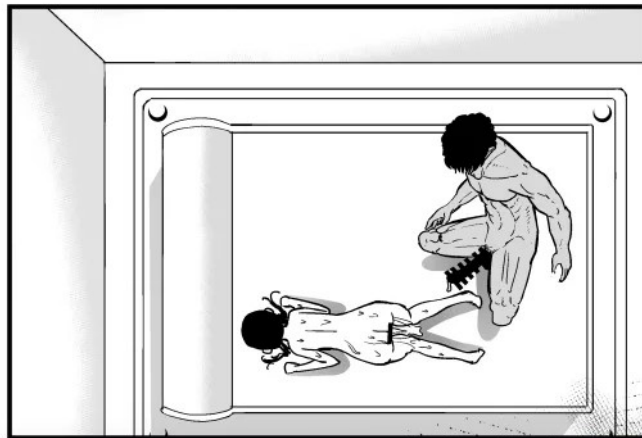
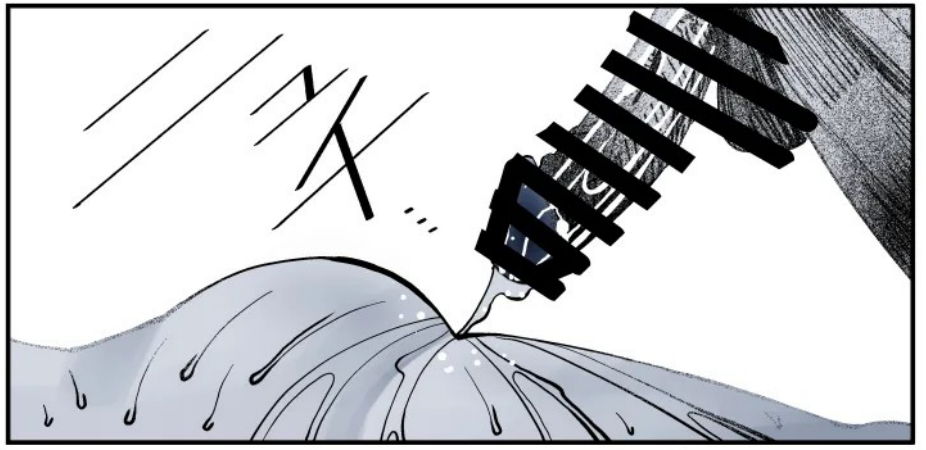
クハッ

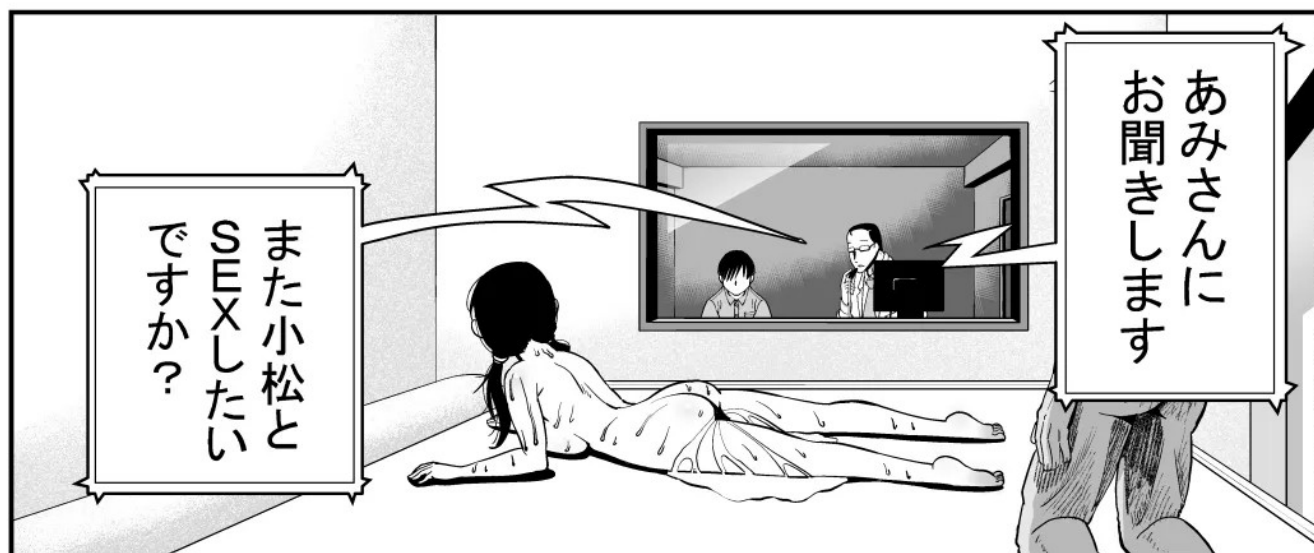
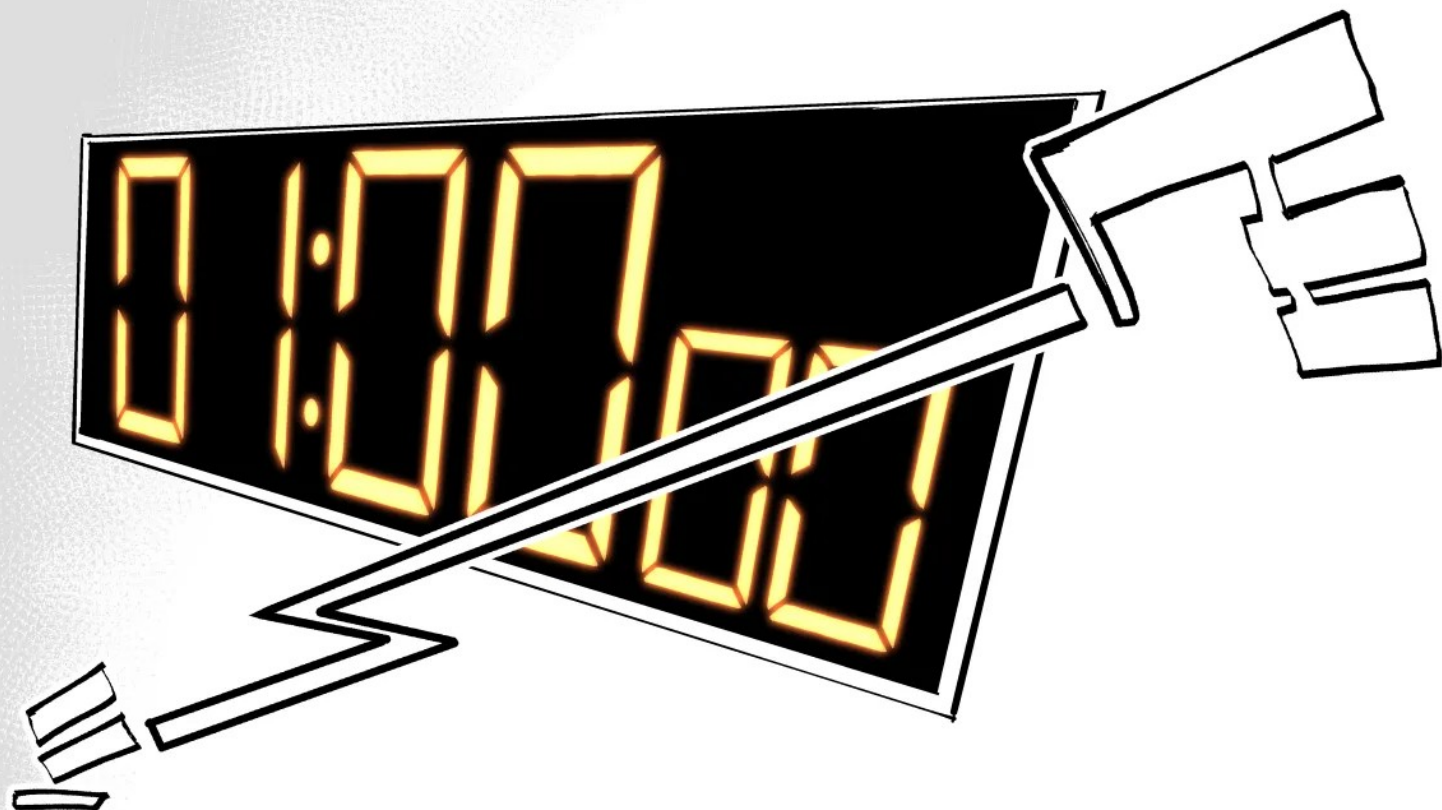


ナカ
カ
膣内に出して
欲しいですか？







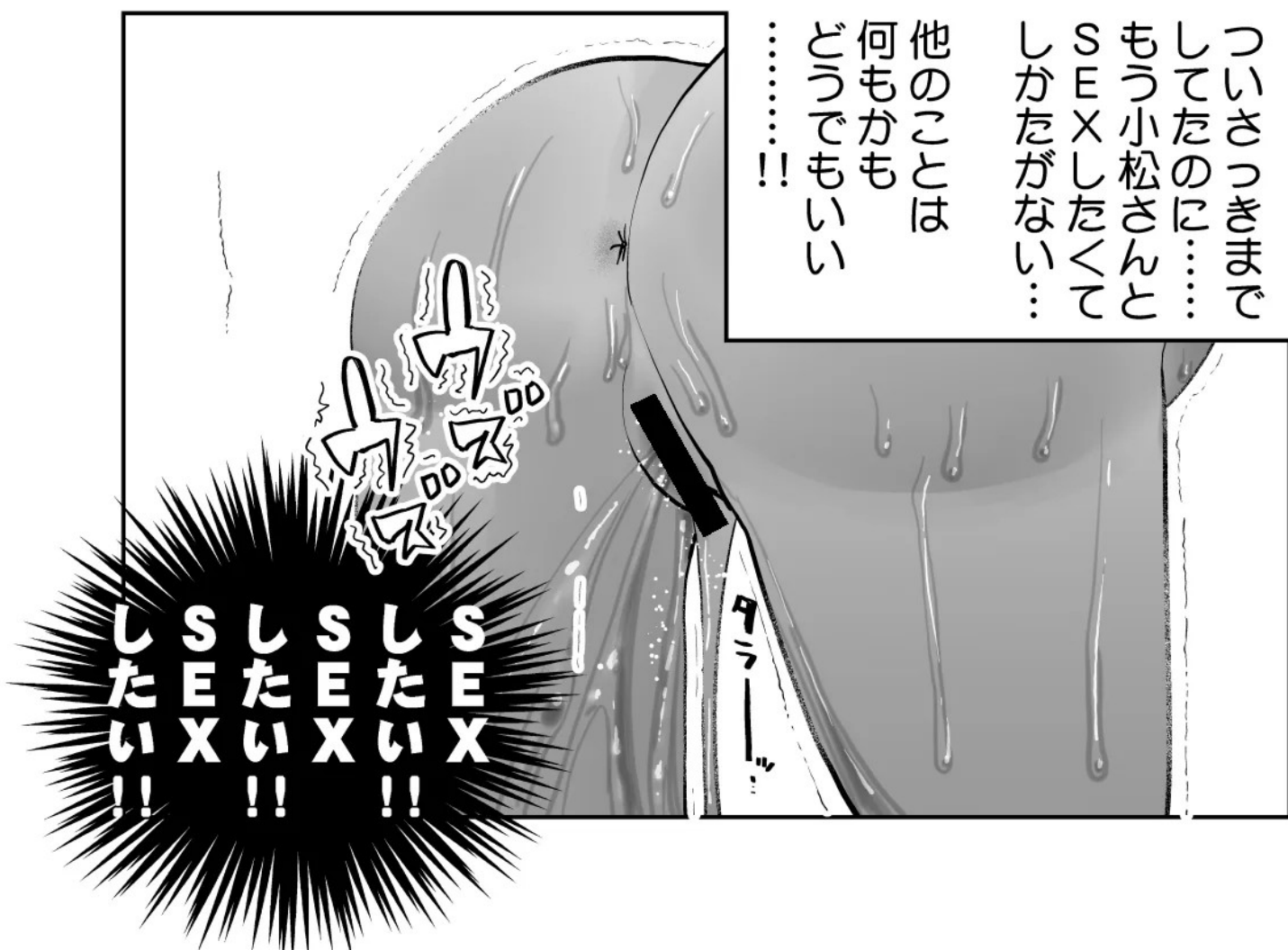








ついさっきまで
してたのに...
もう小松さんと
SEXしたくて
しかたがない...
他のことは
何もかも
どうでもいい
.....!!



フェラが
つたない

他の奴隷達は
もっと上手いぞ？

こんな
下手クソでは
抱く気も失せるな

.....
そんな...

小松さんとの
SEXがないと
私...
生きていけま
せん.....

どうか
私を抱いて
ください！

何でも...
何でもします
から！

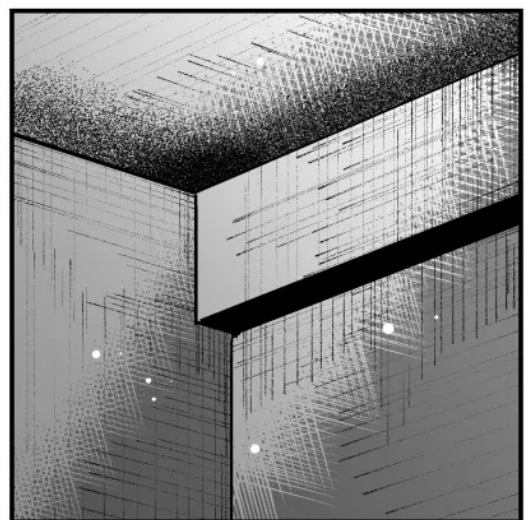
身体に快楽を
刻み込む
だけでなく

精神をも
暗示で支配する
ハイブリッド型
快楽墮ち
です

二度と
以前のあみさんに
戻ることは
ありません

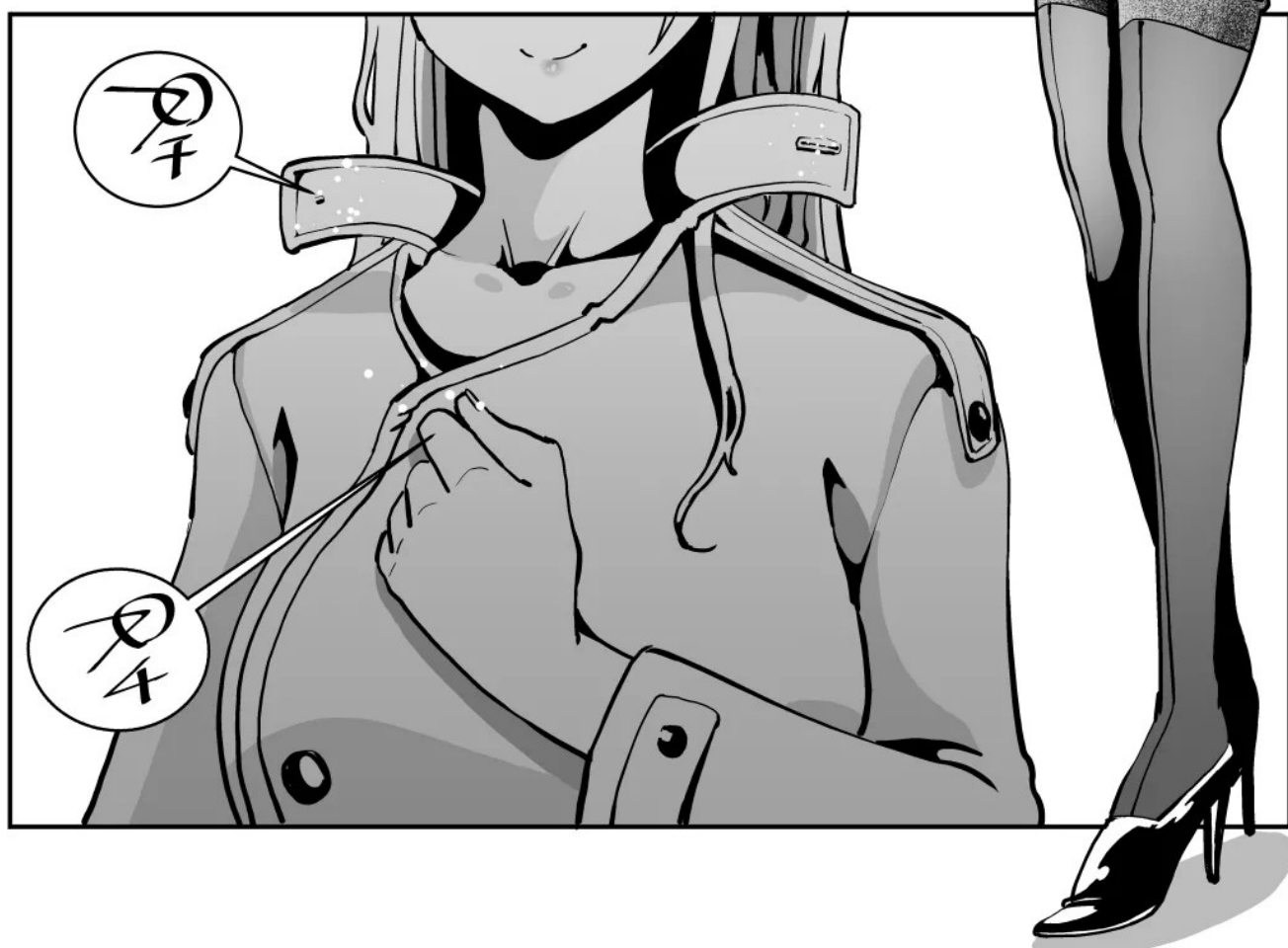
チャンス
を
やろう





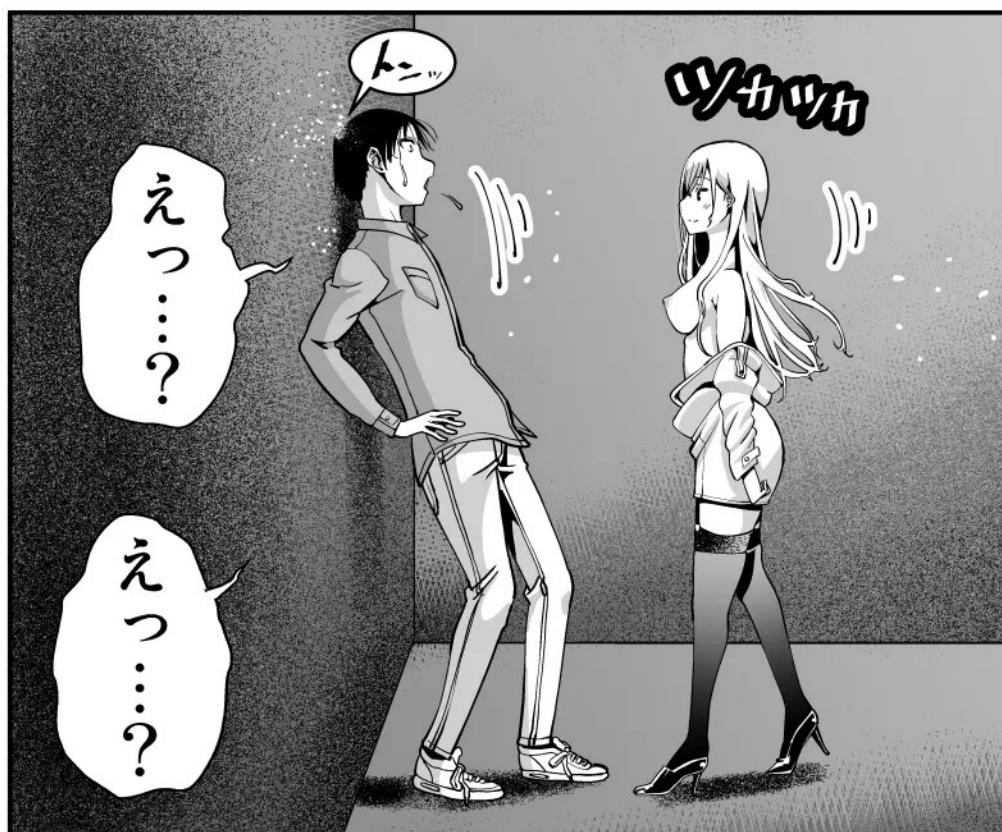


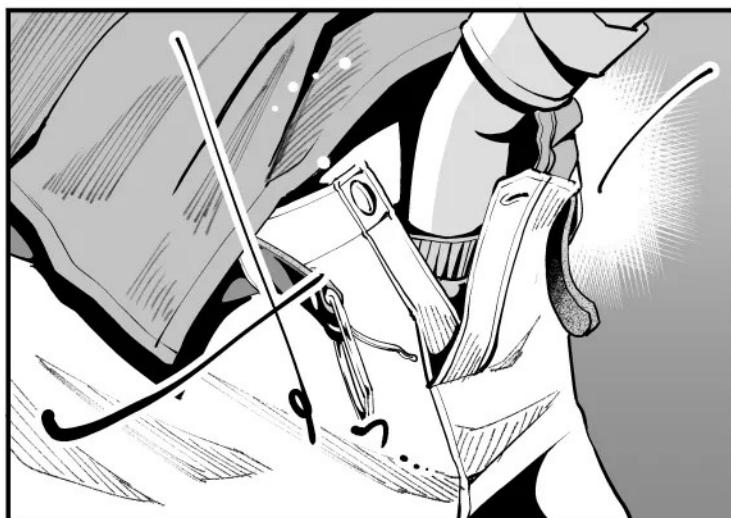
よろしく
お願いします



お/4

お/4





今からアナタは
五十嵐さんの
虜になるのです
から……

After word

●我々取材班は「もなか同盟」から久しぶりの新作が発表されるとの情報を入手し
作画担当のどどそんP氏に独占取材を敢行した。

ー前作から間が空いて約半年ぶりの新作ですね。

どどそんP(以下P):はい。ホントは去年末くらいには発表したかったんですけどね (汗)

なんせ今作はボリュームがすごくて…

ー本文111ページですものね…

P:始めは140ページくらいあったんですが… サークル内会議で「さすがに多すぎでは？」
ということになり、メンバー4人で、あーでもない、こーでもないとやりながら、
なんとか現在のページ数に落ち着きました。

その試行錯誤に1ヵ月以上かかったこともあって作業が遅れてしまいました…

ー約30ページも削るとなるとかなりの大手術ですね…

P:ええ。

正直、途中でめげそうになって「いっその他の作品にしようか」という案もあったくらいです。

ーそんな紆余曲折があったのですね…

P:はい。ですから無事、発表することができて正直かなりホッとしています。

ー今回はかなりの難産だったようである。今後も我々はもなか同盟を追跡していこうと思う。

最愛の彼女が催●術研究の モルモットにされました…

発行

2026年3月

サークル

もなか同盟

© Monakadoumei 2026

スタッフ

しばい仲達

どどそんP
えけべ莉亜
店長

WARNING!

禁無断転載

本作品の一部、又は全部を無断で複写、複製
スキャン、WEBアップロードをすることは
法律で認められた場合を除き著作権の侵害となります。
また本作品を代行業者等、第三者に依頼して
スキャン等、デジタル化することは
たとえ個人や家庭内の利用であっても
著作権法違反です。

この作品はフィクションであり
実在の人物、団体、出来事などとは
いっさい関係ありません。